

妹背牛町

特定健康診査等実施計画

平成20年3月

妹背牛町

はじめに

健康はすべての町民の願いであり、充実した人生を送るための基盤となるものです。

しかし、近年、生活習慣や食生活の変化などの影響により、運動不足や肥満などに起因した「生活習慣病」が増加しており、医療保険財政を圧迫する要因にもなっています。

このような状況に対応して国は、国民誰しもの願いである「健康と長寿」を確保しつつ、医療費の抑制を図るため、生活習慣病を中心とした疾病予防を重視することとし、平成20年度からは、それぞれの保険者に対して、特定健康診査及び特定保健指導の実施が義務づけられたところです。

それにより、国民健康保険の保険者である本町でも、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した特定健康診査及び特定保健指導を実施するため、被保険者の生活習慣を捉え、糖尿病等の生活習慣病を予防し、さらには、生活習慣病を発症している者に対しても、重症化を予防することを目的とし、より効果的、効率的な健康診査及び保健指導を実施するため、本計画を策定いたしました。

今後は、町民一人ひとりがより自分の健康に関心を持ち、健康的な生活を送れるよう、さまざまな健康づくりの支援や環境づくりを進めてまいります。

終わりに、本計画の策定にかかわられた国民健康保険運営協議会の皆様をはじめ、アンケート調査にご協力くださいました町民の皆様及び関係者の皆様に心から感謝を申し上げます。

平成20年3月

妹背牛町長

加藤 栄一

目 次

第1章 計画の趣旨	
1 計画の背景及び目的	1
2 計画の性格と役割	1
3 生活習慣病対策の必要性	1
4 新しい健診・保健指導の考え方	2
5 計画期間	2
第2章 現状と課題	
1 人口動態	3
2 高齢者の状況	3
3 健診の状況	3
4 国民健康保険被保険者の状況	12
5 課題	19
第3章 特定健康診査等の実施	
1 基本的な考え方	21
2 特定健康診査の対象者	21
3 達成しようとする目標	22
4 特定健康診査等の実施	23
5 実施体制と費用の積算	27
第4章 目標実現のための施策の実施	
1 肥満予防のための知識の普及・啓発	29
2 受診勧奨の推進	29
3 受けやすい健診の仕組み作り	29
4 がん検診等との連携について	30
5 その他	30
第5章 特定健康診査等の結果の通知と保存	
1 特定健康診査等のデータについて	31
2 特定健康診査等の結果の報告	32
第6章 特定健康診査等実施計画の評価、見直し及び公表	
1 特定健康診査等実施計画の公表	33
2 特定健康診査等実施計画の評価及び見直し	33
資料編	
健診・保健指導計画策定のためのアセスメント表	35
レセプト分析	36
特定健康診査検査項目	42

第1章 計画の趣旨

第1章 計画の趣旨

1 計画の背景及び目的

近年、我が国の平均寿命は、世界でも最高の水準に達しています。しかし、人口の急速な高齢化が進む中で、疾病構造が変化し、がん、循環器病（心臓病、脳卒中）、糖尿病、歯周病などの生活習慣病の増加や、これに伴う要介護状態になる者の増加等が深刻な社会問題となっています。

北海道においては、「すこやか北海道21」が策定され、また、本町においても、急速に進行する少子・高齢社会の中で全ての住民が健康で明るく元気に地域で支えあう福祉のまちづくりの実現を図るため、「第7次妹背牛町まちづくり計画（平成12年策定）」に基づき、医療関係者の協力のもと保健・医療・福祉の充実に努めてきました。

国では、国民誰しもの願いである健康と長寿を確保しつつ、医療費の伸びの抑制にも資することから、平成18年6月の医療制度改革関連法の改正により、生活習慣病を中心とした疾病予防を重視することとしています。これにより医療保険保険者による健診及び保健指導の充実を図る観点から、高齢者の医療の確保に関する法律（昭和57年法律第80号。以下「法」という。）に基づいて、保険者は、被保険者に対し、糖尿病等の生活習慣病に関する健康診査及び健康診査の結果により健康の保持に努める必要がある者に対する保健指導を実施することとしています。

このため、本計画は、国民健康保険保険者として、「第7次妹背牛町まちづくり計画」と整合性を保ちながら、健康で長寿であることの実現に資するため、メタボリックシンドローム等の生活習慣病を中心とした疾病予防を重視し、健診及び保健指導の充実を図る観点から、本町国民健康保険被保険者に関する法第18条第1項に規定する特定健康診査及び特定保健指導（以下「特定健康診査等」という。）の実施方法及びその成果に関する基本的な事項を定めるものです。

2 計画の性格と役割

妹背牛町特定健康診査等実施計画は、法第19条に基づき策定するもので、国の特定健康診査等基本指針を踏まえ、北海道医療費適正化計画と整合性を保ちながら、本町国民健康保険被保険者のうち40歳以上75歳未満の方を対象に特定健康診査等を実施することにより、町民の願いである健康で長寿であることの実現に資するものです。

3 生活習慣病対策の必要性

糖尿病等の生活習慣病は、内臓脂肪の蓄積（内臓脂肪型肥満）に起因する 경우가多く、肥満に加え、高血糖、高血圧等の状態が重複した場合には、虚血性心疾患、脳血管疾患

等の発症リスクが高くなります。このため、内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）の概念に基づき、その該当者及び予備群に対し、運動習慣の定着やバランスのとれた食生活などの生活習慣改善の指導を行うことにより、糖尿病等の生活習慣病や、これが重症化した虚血性心疾患、脳卒中等の発症リスクの低減を図ることが可能となります。

特定健康診査は、糖尿病等の生活習慣病の発症や重症化を予防することを目的として、メタボリックシンドロームに着目し、この該当者及び予備群を減少させるための特定保健指導を必要とする者を、的確に抽出するために行うものです。

4 新しい健診・保健指導の考え方

老人保健事業では、健診の受診率を上げることに重点が置かれ、健診後の保健指導を実施しているところでも、保健指導は付加的な役割に留まっている状況がみられます。

しかし、最近では、生活習慣病予備群に対する生活習慣への介入効果についての科学的根拠が蓄積してきており、国保ヘルスアップ事業等において生活習慣病予備群に対する効果的なプログラムが開発されてきました。さらに、メタボリックシンドロームの診断基準が示され、内臓脂肪型肥満に着目した保健指導の重要性が明らかになったため、今後の健診・保健指導は、“保健指導”に重点を置いたものとなります。

5 計画期間

この計画は、5年を1期とし、第1期を平成20年度から平成24年度までの5年間とします。

また、5年ごとに評価と見直しを行います。

平成(年度)									
20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
(第1期)									
				見直し	(第2期)				

第2章 現状と課題

第2章 現状と課題

1 人口動態

(1) 人口構成

本町の人口は、平成19年3月31日現在の住民基本台帳による集計では、3,890人で、男性が1,853人、女性が2,037人となっています。

(2) 死亡原因別死亡数

本町の平成17年の死亡数は50人で、死亡原因は悪性新生物が13人(26.0%)、心疾患が9人(18.0%)、脳血管疾患が5人(10.0%)となっています。

全国や北海道の10万対(人)値と比較すると、すべての人数が、全国や道の人数に比べ高くなっており、中でも心疾患と肺炎が多いことが特徴的です。

(3) 早世予防からみた死亡

平成17年の65歳未満の死亡者数は2人で、それぞれの死亡原因の中で、65歳未満が占める割合は、心疾患で1人(11.1%)、悪性新生物と脳血管疾患は一人もいません。

2 高齢者の状況

(1) 高齢化率の状況

本町の高齢化率^{*}は、33.0%で、国(20.8%)、道(22.3%)に比べて、非常に高齢化が進行していることがわかります。

※「高齢化率」とは、人口に占める65歳以上の方の人口割合で、その割合が14%以上の状況になった社会を「高齢社会」という。

(2) 疾患別介護認定の状況

国民健康保険の被保険者で介護保険の2号被保険者について平成18年度の介護認定の状況を原因疾患別に見ると、要支援～要介護2までは、関節疾患が第1位で脳血管疾患は第2位ですが、要介護3～5では、脳血管疾患が第1位、第2位は認知症となっています。

3 健診の状況

(1) 健診受診状況

本町における平成18年度の老人保健法による40～74歳の基本健診(以下「基本健診」という。)受診対象者数は、1,089人ですが、受診した方は243人で受診率は22.3%となっており、北海道の平均受診率33.6%に比べ10.3%低い水準に

あります。

中でも、男性は、受診率が 17.2%と女性の 26.9%に比べ 9.7%低くなっています。

表 平成 18 年度健診受診者の状況

	男性				
	総人口 (人)	被保数 (人)	被保率 (%)	健診受診者 (人)	健診受診率 (%)
30歳代	175	58	33.1%	1	1.7%
40歳代	210	86	41.0%	7	8.1%
50歳代	309	114	36.9%	17	14.9%
60歳代	297	184	62.0%	31	16.8%
70～74歳	141	128	90.8%	33	25.8%
75歳以上	249	206	82.7%	39	18.9%
計	1,381	776	56.2%	128	16.5%
40～74歳	957	512	53.5%	88	17.2%

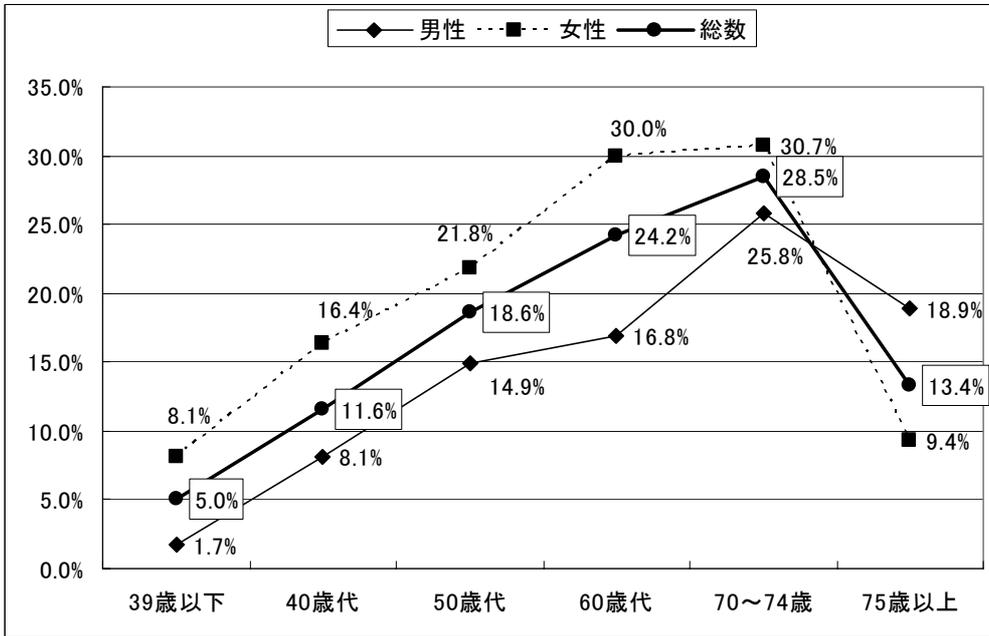
	女性				
	総人口 (人)	被保数 (人)	被保率 (%)	健診受診者 (人)	健診受診率 (%)
30歳代	198	62	31.3%	5	8.1%
40歳代	177	61	34.5%	10	16.4%
50歳代	336	133	39.6%	29	21.8%
60歳代	338	230	68.0%	69	30.0%
70～74歳	184	153	83.2%	47	30.7%
75歳以上	381	288	75.6%	27	9.4%
計	1,614	927	57.4%	187	20.2%
40～74歳	1,035	577	55.7%	155	26.9%

	合 計				
	総人口 (人)	被保数 (人)	被保率 (%)	健診受診者 (人)	健診受診率 (%)
30歳代	373	120	32.2%	6	5.0%
40歳代	387	147	38.0%	17	11.6%
50歳代	645	247	38.3%	46	18.6%
60歳代	635	414	65.2%	100	24.2%
70～74歳	325	281	86.5%	80	28.5%
75歳以上	630	494	78.4%	66	13.4%
計	2,995	1,703	56.9%	315	18.5%
40～74歳	1,992	1,089	54.7%	243	22.3%

※総人口は、平成 19年3月末の住民基本台帳による

(2) 健診受診状況の年齢階層別状況

健診受診率を年齢別でみると、40歳代が11.6%、50歳代が18.6%で、若い世代の受診率が低いことが特徴的といえます。

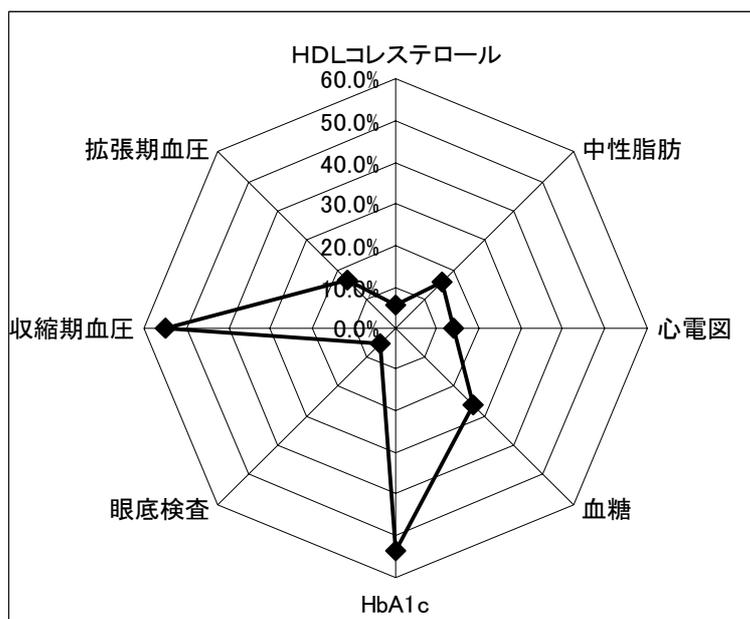


グラフ 年齢別健診受診率 (平成18年度)

(3) 基本健診における有所見*の出現率

平成18年度の基本健診における本町の有所見出現率（健診受診者数に対する有所見者の割合）を比較すると、HbA1cと収縮期血圧の判定に有所見の出現率が半数以上と高く、心電図や眼底検査、中性脂肪、HDL コレステロールの判定では有所見の出現率が20%以下と低くなっています。

*「有所見」とは、検査等において正常ではないと判定されたもの。



グラフ 基本健診における有所見出現率 (平成18年度)

表 健診有所見者状況（男女別・年代別）

男性

		対象者数	受診者数	指導区別実人員			内臓脂肪症候群診断者	摂取エネルギーの過剰					血管を傷つける					臓器障害 (※は詳細検査)						
				異常認めず	要指導実人員	要医療実人員		腹囲	BMI	中性脂肪	ALT (GPT)	HDL コレステロール	血糖	HbA1c	尿酸	収縮期血圧	拡張期血圧	尿糖	クレアチニン	心電図※		眼底検査※		尿蛋白
																				検査実施	有所見	検査実施	有所見	
85以上	25以上	150以上	31以上	39以下	空腹時100以上	5.2以上	7.0以上	130以上	85以上	(+)以上	1.2以上	検査実施	有所見	検査実施	有所見	(+)以上								
合計	人	776	128	17	45	66	45	66	45	25	15	14	55	71	19	75	25	5	3	128	35	128	8	13
	%		16.5%	13.3%	35.2%	51.6%	35.2%	51.6%	35.2%	19.5%	11.7%	10.9%	43.0%	55.5%	14.8%	58.6%	19.5%	3.9%	2.3%	100.0%	27.3%	100.0%	6.3%	10.2%
39歳以下	人	58	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0
	%		1.7%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
40歳代	人	86	7	3	3	1	1	3	3	2	2	1	1	3	3	1	1	0	0	7	1	7	1	0
	%		8.1%	42.9%	42.9%	14.3%	14.3%	42.9%	42.9%	28.6%	28.6%	14.3%	14.3%	42.9%	42.9%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%	100.0%	14.3%	100.0%	14.3%	0.0%
50歳代	人	114	17	4	10	3	3	7	6	5	5	1	4	10	6	6	7	0	0	17	0	17	3	3
	%		14.9%	23.5%	58.8%	17.6%	17.6%	41.2%	35.3%	29.4%	29.4%	5.9%	23.5%	58.8%	35.3%	35.3%	41.2%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	17.6%	17.6%
60歳以上	人	184	31	5	10	16	14	20	14	9	1	5	15	17	4	20	6	1	0	31	3	31	3	2
	%		16.8%	16.1%	32.3%	51.6%	45.2%	64.5%	45.2%	29.0%	3.2%	16.1%	48.4%	54.8%	12.9%	64.5%	19.4%	3.2%	0.0%	100.0%	9.7%	100.0%	9.7%	6.5%
70～74歳	人	128	33	3	11	19	11	17	11	2	3	5	18	20	1	20	5	2	0	33	13	33	1	1
	%		25.8%	9.1%	33.3%	57.6%	33.3%	51.5%	33.3%	6.1%	9.1%	15.2%	54.5%	60.8%	3.0%	60.8%	15.2%	6.1%	0.0%	100.0%	39.4%	100.0%	3.0%	3.0%
75歳以上	人	206	39	1	11	27	16	19	11	7	4	2	17	21	4	28	6	2	3	39	18	39	0	7
	%		18.9%	2.6%	28.2%	69.2%	41.0%	48.7%	28.2%	17.9%	10.3%	5.1%	43.6%	53.8%	10.3%	71.8%	15.4%	5.1%	7.7%	100.0%	46.2%	100.0%	0.0%	17.9%

女性

		対象者数	受診者数	指導区別実人員			内臓脂肪症候群診断者	摂取エネルギーの過剰					血管を傷つける					臓器障害 (※は詳細検査)						
				異常認めず	要指導実人員	要医療実人員		腹囲	BMI	中性脂肪	ALT (GPT)	HDL コレステロール	血糖	HbA1c	尿酸	収縮期血圧	拡張期血圧	尿糖	クレアチニン	心電図※		眼底検査※		尿蛋白
																				検査実施	有所見	検査実施	有所見	
90以上	25以上	150以上	31以上	39以下	空腹時100以上	5.2以上	7.0以上	130以上	85以上	(+)以上	1.0以上	検査実施	有所見	検査実施	有所見	(+)以上								
合計	人	927	187	44	52	91	38	30	49	25	15	4	28	98	0	98	27	0	3	21	8	187	8	4
	%		20.2%	23.5%	27.8%	48.7%	20.3%	16.0%	26.2%	13.4%	8.0%	2.1%	15.0%	52.4%	0.0%	52.4%	14.4%	0.0%	1.6%	11.2%	4.3%	100.0%	4.3%	2.1%
39歳以下	人	62	5	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0
	%		8.1%	40.0%	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
40歳代	人	61	10	2	5	3	1	2	3	1	1	0	3	5	0	1	1	0	0	0	0	10	0	0
	%		16.4%	20.0%	50.0%	30.0%	10.0%	20.0%	30.0%	10.0%	10.0%	0.0%	30.0%	50.0%	0.0%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
50歳代	人	133	29	10	11	8	3	3	5	4	4	1	4	12	0	7	2	0	0	1	2	29	2	0
	%		21.8%	34.5%	37.9%	27.6%	10.3%	10.3%	17.2%	13.8%	13.8%	3.4%	13.8%	41.4%	0.0%	24.1%	6.9%	0.0%	0.0%	3.4%	6.9%	100.0%	6.9%	0.0%
60歳代	人	230	69	22	15	32	15	8	18	10	4	1	11	36	0	35	11	0	0	7	6	69	6	1
	%		30.0%	31.9%	21.7%	46.4%	21.7%	11.6%	26.1%	14.5%	5.8%	1.4%	15.9%	52.2%	0.0%	50.7%	15.9%	0.0%	0.0%	10.1%	8.7%	100.0%	8.7%	1.4%
70～74歳	人	153	47	3	14	30	11	11	16	7	4	2	6	28	0	34	8	0	3	6	0	47	0	2
	%		30.7%	6.4%	29.8%	63.8%	23.4%	23.4%	34.0%	14.9%	8.5%	4.3%	12.8%	59.6%	0.0%	72.3%	17.0%	0.0%	6.4%	12.8%	0.0%	100.0%	0.0%	4.3%
75歳以上	人	288	27	5	5	17	8	6	7	3	2	0	4	17	0	21	5	0	0	7	0	27	0	1
	%		9.4%	18.5%	18.5%	63.0%	29.6%	22.2%	25.9%	11.1%	7.4%	0.0%	14.8%	63.0%	0.0%	77.8%	18.5%	0.0%	0.0%	25.9%	0.0%	100.0%	0.0%	3.7%

総数

		対象者数	受診者数	指導区分別実人員			内臓脂肪症候群診断者	摂取エネルギーの過剰					血管を傷つける					臓器障害 (※は詳細検査)						
				異常認めず	要指導実人員	要医療実人員		腹囲	BMI	中性脂肪	ALT (GPT)	HDL コレステロール	血糖	HbA1c	尿酸	収縮期血圧	拡張期血圧	尿糖	クレアチニン	心電図※		眼底検査※		尿蛋白
																				検査実施	有所見	検査実施	有所見	
合計	人	1703	315	61	97	157	83	96	94	50	30	18	83	169	19	173	52	5	6	149	43	315	16	17
	%		18.5%	19.4%	30.8%	49.8%	26.3%	30.5%	29.8%	15.9%	9.5%	5.7%	26.3%	53.7%	6.0%	54.9%	16.5%	1.6%	1.9%	47.3%	13.7%	100.0%	5.1%	5.4%
39歳以下	人	120	6	3	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	6	0	0
	%		5.0%	50.0%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
40歳代	人	147	17	5	8	4	2	5	6	3	3	1	4	8	3	2	2	0	0	7	1	17	1	0
	%		11.6%	29.4%	47.1%	23.5%	11.8%	29.4%	35.3%	17.6%	17.6%	5.9%	23.5%	47.1%	17.6%	11.8%	11.8%	0.0%	0.0%	41.2%	5.9%	100.0%	5.9%	0.0%
50歳代	人	247	46	14	21	11	6	10	11	9	9	2	8	22	6	13	9	0	0	18	2	46	5	3
	%		18.6%	30.4%	45.7%	23.9%	13.0%	21.7%	23.9%	19.6%	19.6%	4.3%	17.4%	47.8%	13.0%	28.3%	19.6%	0.0%	0.0%	39.1%	4.3%	100.0%	10.9%	6.5%
60歳代	人	414	100	27	25	48	29	28	32	19	5	6	26	53	4	55	17	1	0	38	9	100	9	3
	%		24.2%	27.0%	25.0%	48.0%	29.0%	28.0%	32.0%	19.0%	5.0%	6.0%	26.0%	53.0%	4.0%	55.0%	17.0%	1.0%	0.0%	38.0%	9.0%	100.0%	9.0%	3.0%
70~74	人	281	80	6	25	49	22	28	27	9	7	7	24	48	1	54	13	2	3	39	13	80	1	3
	%		28.5%	7.5%	31.3%	61.3%	27.5%	35.0%	33.8%	11.3%	8.8%	8.8%	30.0%	60.0%	1.3%	67.5%	16.3%	2.5%	3.8%	48.8%	16.3%	100.0%	1.3%	3.8%
75歳以上	人	494	66	6	16	44	24	25	18	10	6	2	21	38	4	49	11	2	3	46	18	66	0	8
	%		13.4%	9.1%	24.2%	66.7%	36.4%	37.9%	27.3%	15.2%	9.1%	3.0%	31.8%	57.6%	6.1%	74.2%	16.7%	3.0%	4.5%	69.7%	27.3%	100.0%	0.0%	12.1%

(4) 年齢別の健康状況

① 摂取エネルギーの過剰

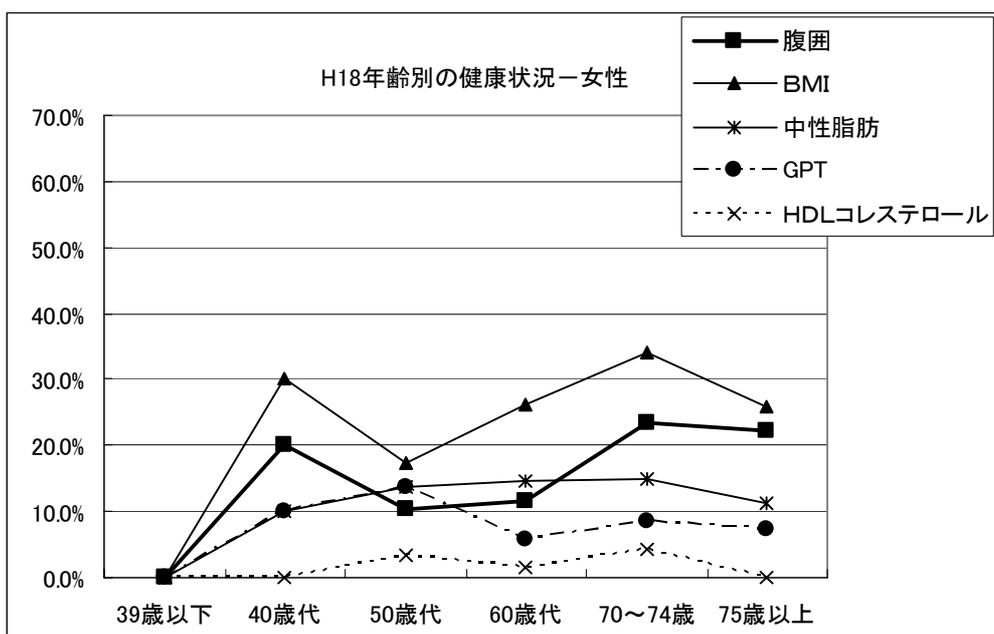
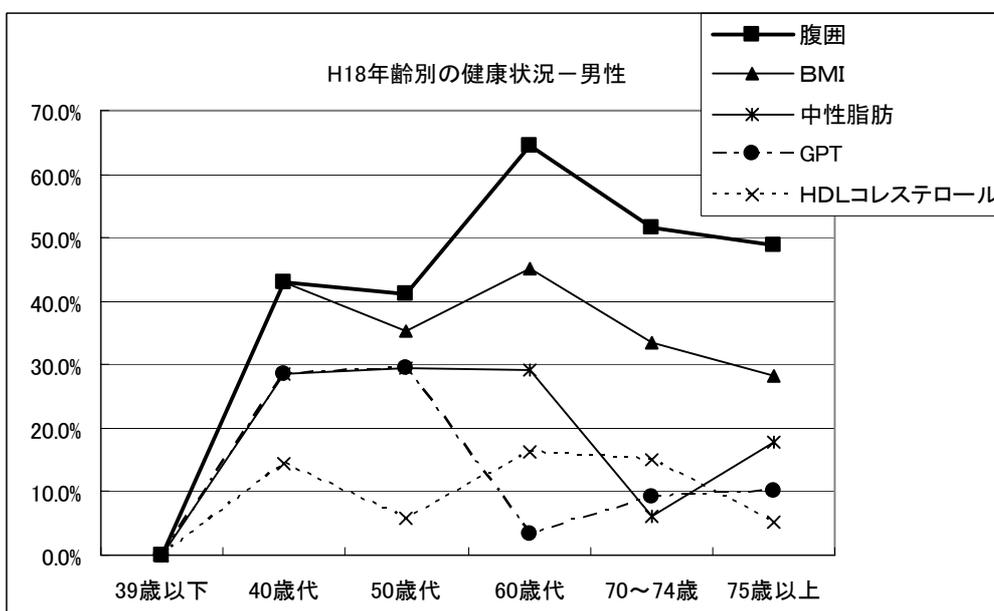
腹囲とBMIが基準値以上であるのは、60歳代の男性に最も多く、腹囲は健診受診者の6割以上、BMIは4割以上となっています。

中性脂肪は、40～60歳代男性の約3割、GPTは、40歳代と50歳代の男性の約3割が基準値以上となっています。

HDLコレステロールは、男性の60歳代、70歳代の2割弱が基準以下ですが、女性には基準以下の人はほとんどいません。

このように、摂取エネルギーの過剰は、男性に圧倒的に多くみられます。

グラフ 摂取エネルギーの過剰

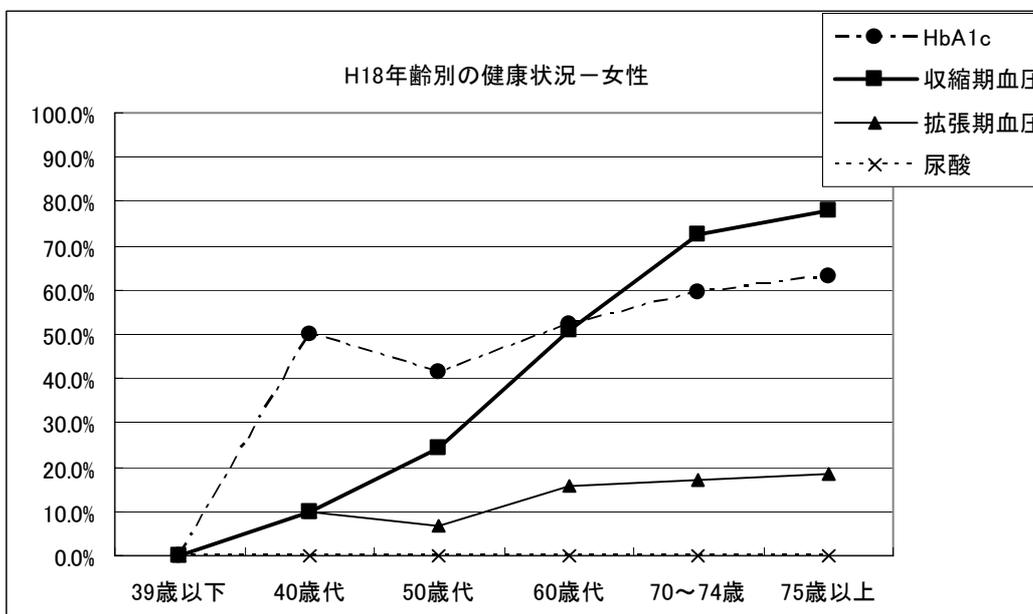
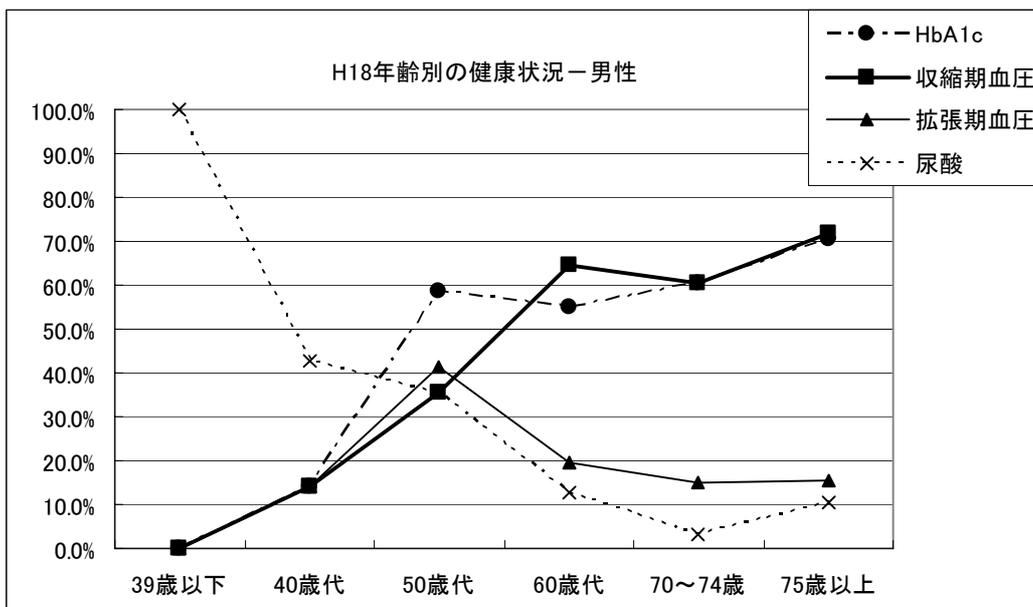


② 血管を傷つける

HbA1cと収縮期血圧は、男女とも年齢が上がるにつれて、基準値以上の割合も増加傾向となっています。

尿酸は、男性の若い世代が高い割合となっていますが、39歳以下で1人、40歳代で7人と受診者が少ないため、高い結果が出ています。

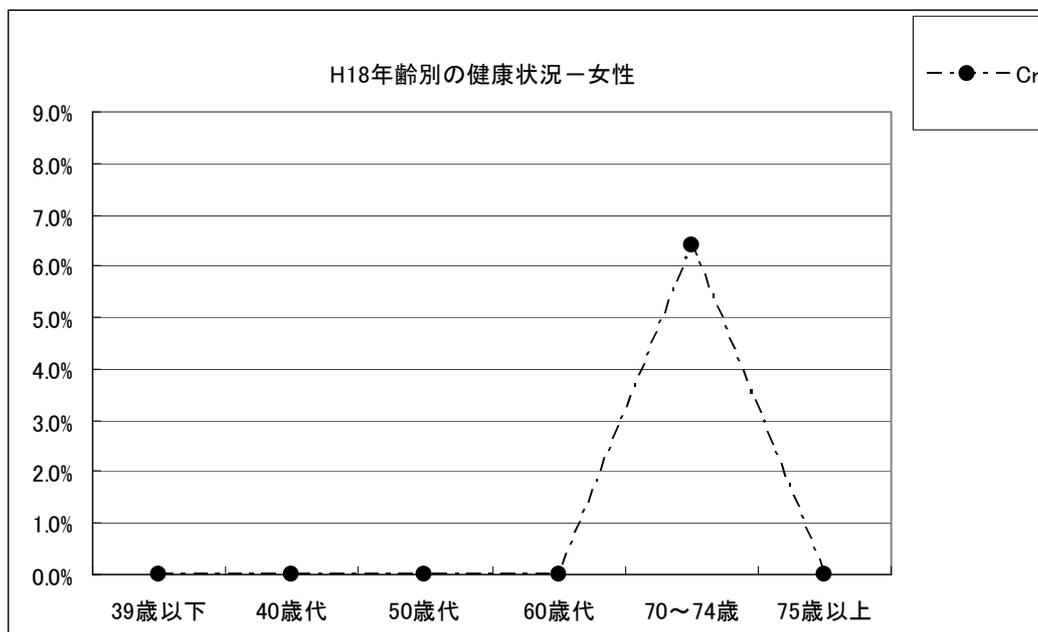
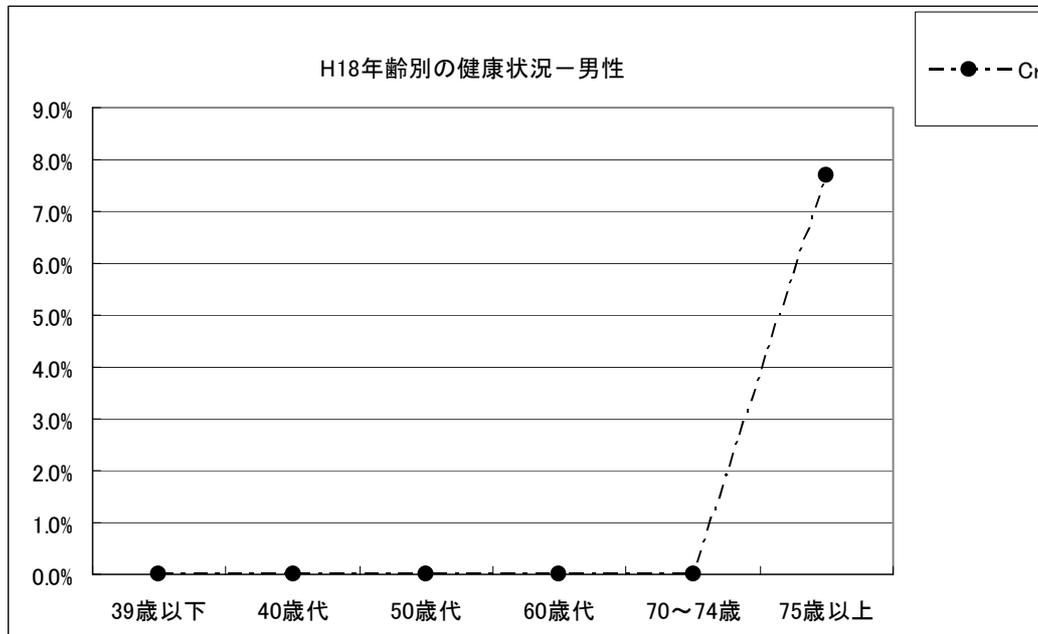
グラフ 血管を傷つける



③ 臓器障害

クレアチニンは、基準値以上の人が少なく、男性では75歳以上、女性では70～74歳にみられますが、どちらも1割以下です。

グラフ 臓器障害



(5) メタボリックシンドロームの状況

メタボリックシンドロームの状況は、腹囲またはBMIが基準値以上の人の中では、40～64歳男性の41.2%、40～64歳女性の62.5%が該当者となっています。

特に高血糖と高血圧の重なりがある人が多く、男性の28.0%、女性の25.0%に合併症がある結果となっています。

腹囲またはBMIが基準値以上の人で、その他の疾病がない人は、男性で6.0%、女性で13.6%にすぎません。

積極的支援が必要な人は、肥満状況が基準値以上の男性50人中7人、女性は44人中10人で、女性の方に積極的支援が必要となる割合が高くなっています。

平成18年度基本健診有所見者の重複状況

(40歳～74歳)

平成18年度の基本健康診査の受診者	
男性 88人	女性 155人

肥満の状況

腹囲(男≥85cm、女≥90cm)または基準:BMI(25以上)							
男性 88人			女性 155人				
A基準値以上		B基準値以下		C基準値以上		D基準値以下	
人	%	人	%	人	%	人	%
50	56.8%	38	43.2%	44	28.4%	111	71.6%

Aの内訳

		男 性							
		内臓脂肪蓄積(腹囲85cm以上またはBMI25以上)							
組合 せ	高血糖	該 当	●	●	●	●	●	●	●
	高血圧	無	●	●	●	●	●	●	●
	高脂血症	無	●	●	●	●	●	●	●
合計人数	人	3	7	9	2	14	4	4	7
	%	6.0%	14.0%	18.0%	4.0%	28.0%	8.0%	8.0%	14.0%
40～49歳	人	0	1	0	1	0	1	0	0
	%	0.0%	14.3%	0.0%	50.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%
50～59歳	人	1	2	2	1	1	0	1	1
	%	33.3%	28.6%	22.2%	50.0%	7.1%	0.0%	25.0%	14.3%
60～64歳	人	0	0	2	0	1	0	0	2
	%	0.0%	0.0%	22.2%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	28.6%
65～69歳	人	0	2	2	0	4	2	2	3
	%	0.0%	28.6%	22.2%	0.0%	28.6%	50.0%	50.0%	42.9%
70～74歳	人	2	2	3	0	8	1	1	1
	%	66.7%	28.6%	33.3%	0.0%	57.1%	25.0%	25.0%	14.3%

Cの内訳

		女 性							
		内臓脂肪蓄積(腹囲90cm以上またはBMI25以上)							
組合 せ	高血糖	該 当	●	●	●	●	●	●	●
	高血圧	無	●	●	●	●	●	●	●
	高脂血症	無	●	●	●	●	●	●	●
合計人数	人	6	3	4	1	11	4	3	12
	%	13.6%	6.8%	9.1%	2.3%	25.0%	9.1%	6.8%	27.3%
40～49歳	人	1	1	0	0	0	0	0	1
	%	16.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%
50～59歳	人	2	0	0	0	2	1	0	0
	%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	18.2%	25.0%	0.0%	0.0%
60～64歳	人	0	1	1	0	3	2	0	1
	%	0.0%	33.3%	25.0%	0.0%	27.3%	50.0%	0.0%	8.3%
65～69歳	人	1	0	0	0	2	1	2	4
	%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	18.2%	25.0%	66.7%	33.3%
70～74歳	人	2	1	3	1	4	0	1	6
	%	33.3%	33.3%	75.0%	100.0%	36.4%	0.0%	33.3%	50.0%

内臓脂肪蓄積者

		男 性 50人			
		メタボリックシンドローム予備群		メタボリックシンドローム該当者	
		E		F	
		人	%	人	%
40～64歳		10	58.8%	7	41.2%
65～74歳		11	33.3%	22	66.7%

内臓脂肪蓄積者

		女 性 44人			
		メタボリックシンドローム予備群		メタボリックシンドローム該当者	
		G		H	
		人	%	人	%
40～64歳		6	37.5%	10	62.5%
65～74歳		8	28.6%	20	71.4%

●保健指導区分

積極的支援	40～64歳(F+H)	17人
動機付け支援	40～64歳(E+G) 65～74歳(E～H)	77人
情報提供	(B+D)	149人

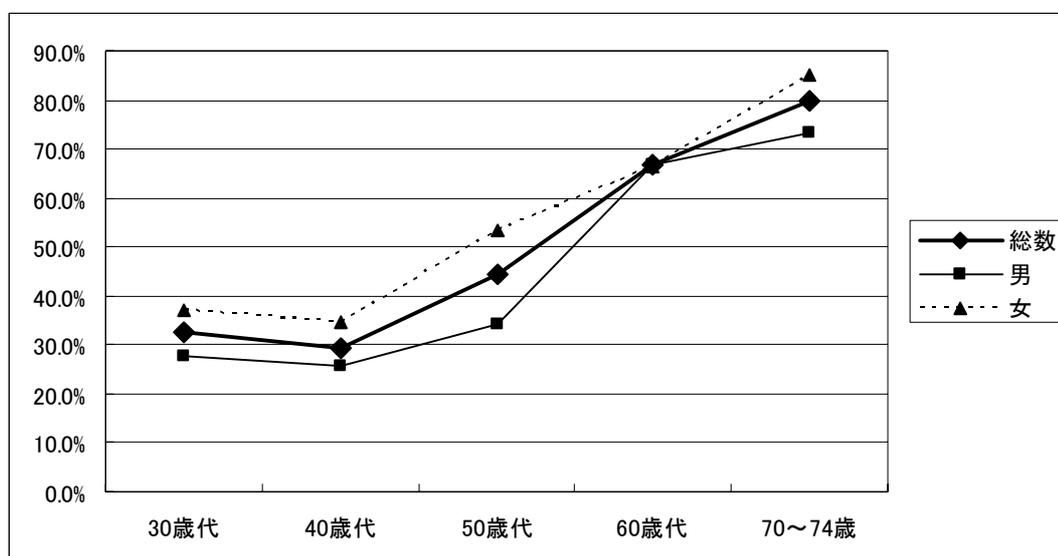
4 国民健康保険被保険者の状況

(1) 特定健康診査等の対象者の状況

本町の人口は3,890人(平成19年3月末 住民基本台帳)となっておりますが、そのうち国民健康保険被保険者数は、1,965人(平成19年3月末)、50.5%を占めており、そのうち、特定健康診査等の対象者となる40歳から74歳までの被保険者数は1,089人で、被保険者総数の55.4%を占めています。

(2) 医療機関の受診状況

平成18年5月のレセプトから、国民健康保険被保険者について、30歳以上の各年代別の被保険者総数を100とし、受診率を比較すると、年齢が上がるにつれ受診率も高くなっており、どの年代も女性が高い傾向にあります。



グラフ 年齢別医療機関受診率(平成18年5月診療分)

(3) レセプトの状況

40万円以上の個別レセプトとなった件数は27件で、そのうち25件が入院中のものでした。

それぞれの疾患別の費用額は、脳血管疾患が総額9,844,580円(件数18件)と最も多いものの、1件当たり費用額でみると、虚血性心疾患*が552,454円と最も高額となっています。また、虚血性心疾患は90.0%、大動脈疾患*は88.9%が、脳血管疾患の合併者となっています。

通院のレセプトの費用額の高い上位20件は、虚血性心疾患と脳血管疾患が全体の40.0%を占め、そのうち高血圧症との合併者がそれぞれ8割以上となっています。

※「虚血性心疾患」とは、心疾患の「虚血変化」と「洞調節不全」を指します。

※「大動脈疾患」とは、心疾患の「その他」を指します。

表 40万円以上となった個別レセプト一覧(平成18年5月診療分)

性別	年齢	入院	診療年月	費用額	高血圧	高脂血症	糖尿病		高尿酸血症	心疾患			脳血管疾患			腎臓疾患	肝臓疾患	人工透析	血管変性		細動脈変化			
							糖尿病	インスリン		虚血変化	洞調節不全	その他	脳梗塞	脳出血	その他				動脈硬化	動脈閉塞	網膜変性	腎臓障害	神経障害	
女	66		平1805	2,357,650																				
女	65		平1805	933,890																				
男	77		平1805	846,940																				
男	81		平1805	661,090																				
女	83		平1805	637,050																				
女	79		平1805	636,280																				
女	87		平1805	570,690																				
男	55		平1805	538,210																				
女	100		平1805	530,590																				
男	74		平1805	528,240																				
女	90		平1805	528,240																				
女	88		平1805	519,560																				
女	87		平1805	515,840																				
女	91		平1805	515,840																				
女	89		平1805	505,580																				
女	81		平1805	492,550																				
男	65		平1805	491,660																				
女	79		平1805	489,560																				
男	81		平1805	463,960																				
男	77		平1805	454,830																				
女	77		平1805	450,820																				
女	81		平1805	448,120																				
女	75		平1805	447,530																				
女	47		平1805	436,470																				
女	73		平1805	431,240																				
男	41		平1805	414,380																				
女	91		平1805	413,540																				

再掲		件数計		入院件数		費用額合計	1件あたり費用額	他疾患の合併(基礎疾患及び疾患の進展)															
								基礎疾患				循環器疾患											
								高血圧症		糖尿病		高脂血症		高尿酸血症		虚血性心疾患		大動脈疾患		脳血管疾患		閉塞性動脈硬化症※	
		計	割合	計	割合			計	割合	計	割合	計	割合	計	割合	計	割合	計	割合	計	割合		
	虚血性心疾患	10	37.0%	10	37.0%	5,524,540	552,454	7	70.0%	3	30.0%	2	20.0%	1	10.0%	5	55.6%	9	90.0%	2	20.0%		
	大動脈疾患	9	33.3%	9	33.3%	4,708,450	523,161	5	55.6%	4	44.4%	1	11.1%	0	0.0%	8	88.9%	4	44.4%				
	脳血管疾患	18	66.7%	18	66.7%	9,844,580	546,921	8	44.4%	5	27.8%	2	11.1%	1	5.6%	9	50.0%	8	44.4%	3	16.7%		

※「閉塞性動脈硬化症」とは、「動脈硬化」と「動脈閉塞」を指します。

参考：通院の高額個別レセプト上位 20 件（平成 18 年5月診療分）

性別	年齢	入院	診療年月	費用額	高血圧	高脂血症	糖尿病		高尿酸血症	心疾患			脳血管疾患			腎臓疾患	肝臓疾患	人工透析	血管変性		細動脈変化			その他
							糖尿病	インスリン		虚血変化	洞調節不全	その他	脳梗塞	脳出血	その他				動脈硬化	動脈閉塞	網膜変性	腎臓障害	神経障害	
女	47		平1805	436,470																				
男	41		平1805	414,380																				
女	44		平1805	187,570																				
男	75		平1805	111,790																				
男	71		平1805	109,260																				
男	74		平1805	104,210																				
男	77		平1805	99,930																				
男	87		平1805	99,450																				
男	83		平1805	98,750																				
女	77		平1805	91,140																				
男	76		平1805	90,580																				
男	86		平1805	90,000																				
男	61		平1805	74,180																				
男	48		平1805	73,120																				
女	80		平1805	71,300																				
男	99		平1805	70,420																				
男	49		平1805	69,400																				
男	65		平1805	67,800																				
男	78		平1805	66,360																				
男	85		平1805	65,830																				

再掲		件数計		費用額合計	1件あたり費用額	他疾患の合併(基礎疾患及び疾患の進展)															
		計	割合			基礎疾患						循環器疾患									
						高血圧症		糖尿病		高脂血症		高尿酸血症		虚血性心疾患		大動脈疾患		脳血管疾患		閉塞性動脈硬化症	
						計	割合	計	割合	計	割合	計	割合	計	割合	計	割合	計	割合		
	虚血性心疾患	8	40.0%	671,700	83,963	7	87.5%	4	50.0%	3	37.5%	2	25.0%	/		4	50.0%	5	62.5%	2	25.0%
	大動脈疾患	4	20.0%	355,650	88,913	4	100.0%	1	25.0%	1	25.0%	2	50.0%	4	100.0%	/		2	50.0%	1	25.0%
	脳血管疾患	8	40.0%	698,820	87,353	7	87.5%	5	62.5%	3	37.5%	0	0.0%	5	62.5%	2	25.0%	/		1	12.5%

(4) 長期入院の状況

平成 18 年 5 月の精神疾患以外の入院患者は 87 人で、そのうち 6 ヶ月以上の入院患者は 24 人、生活習慣病を持っている人は 22 人います。

脳血管疾患が 21 人 (87.5%) を占めており、その中では、虚血性心疾患との合併者が 11 人 (52.4%) と高い割合になっています。

表 長期入院の状況 (平成 18 年 5 月診療分)

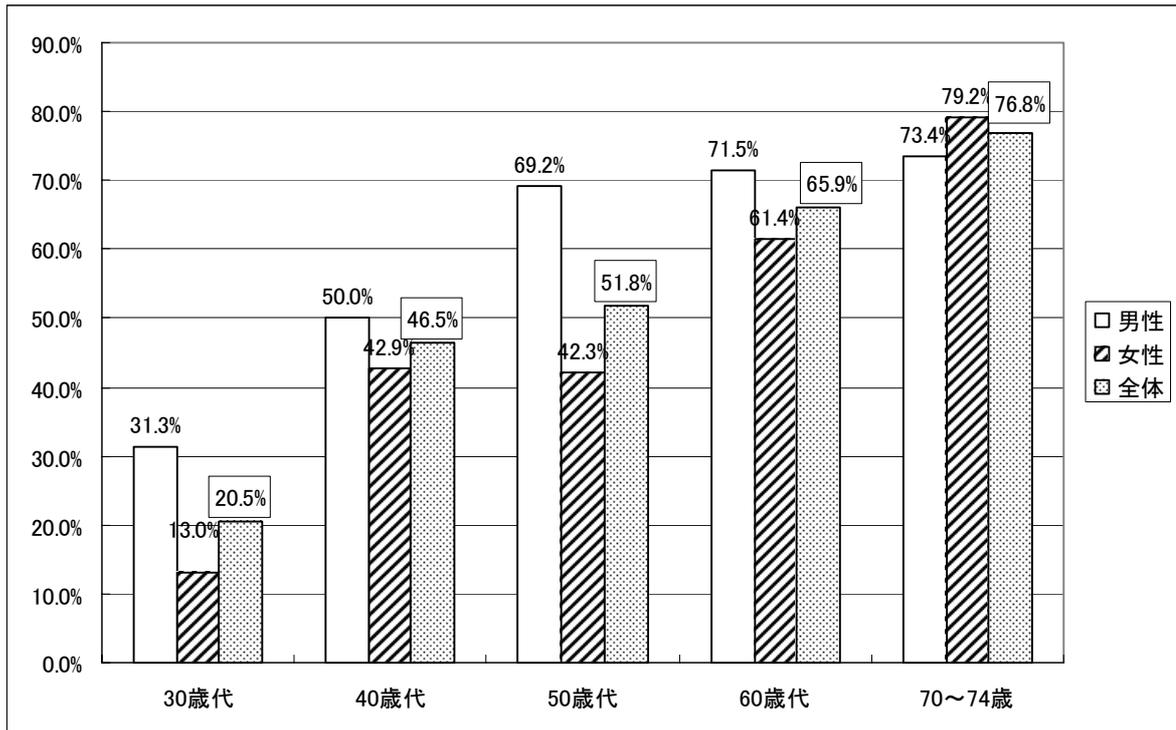
性別	年齢	入院期間			費用額	精神疾患	高血圧	高脂血症	糖尿病			心疾患			脳血管疾患			腎臓疾患	肝臓疾患	人工透析	血管変性		細動脈変化		その他
		年	月	日数					糖尿病	インスリン	高尿酸血症	虚血変化	洞調節不全	その他	脳梗塞	脳出血	その他				動脈硬化	動脈閉塞	網膜変性	腎臓障害	
男	25	12	9	31	654,240																				
女	90	8	8	31	201,400																				
女	91	7	4	31	413,540																				
女	83	6	9	31	637,050																				
女	100	6	4	31	530,590																				
女	86	5	6	31	338,520																				
女	93	5	0	31	354,640																				
女	85	4	7	31	354,640																				
男	55	4	4	31	538,210																				
女	77	3	3	31	450,820																				
女	90	2	7	31	528,240																				
女	92	2	6	18	384,250																				
男	88	2	4	31	332,320																				
女	76	1	6	31	348,440																				
女	78	0	10	31	421,290																				
女	89	0	10	17	254,300																				
女	87	0	9	31	570,690																				
男	81	0	8	31	661,090																				
女	81	0	8	31	492,550																				
男	81	0	8	31	463,960																				
女	79	0	7	25	489,560																				
女	79	0	6	31	636,280																				
男	74	0	6	31	528,240																				
女	89	0	5	31	505,580																				

		件数		高血圧症		糖尿病		高脂血症		高尿酸血症		虚血性心疾患		脳血管疾患		閉塞性動脈硬化症	
		計	割合	計	割合	計	割合	計	割合	計	割合	計	割合	計	割合	計	割合
再掲	虚血性心疾患	12	50.0%	8	66.7%	3	25.0%	4	33.3%	2	16.7%			11	91.7%	3	25.0%
	脳血管疾患	21	87.5%	10	47.6%	4	19.0%	4	19.0%	2	9.5%	11	52.4%			3	14.3%
	閉塞性動脈硬化症	4	16.7%	2	50.0%	2	50.0%	1	25.0%	0	0.0%	3	75.0%	3	75.0%		

(5) 生活習慣病の状況

生活習慣病の状況は、全体では 1 ヶ月の診療実人数の 63.4% が生活習慣病によるものであり、年齢が上がるにつれてその割合も高くなり、60 歳代で 65.9%、70 ~ 74 歳で 76.8% を占めています。

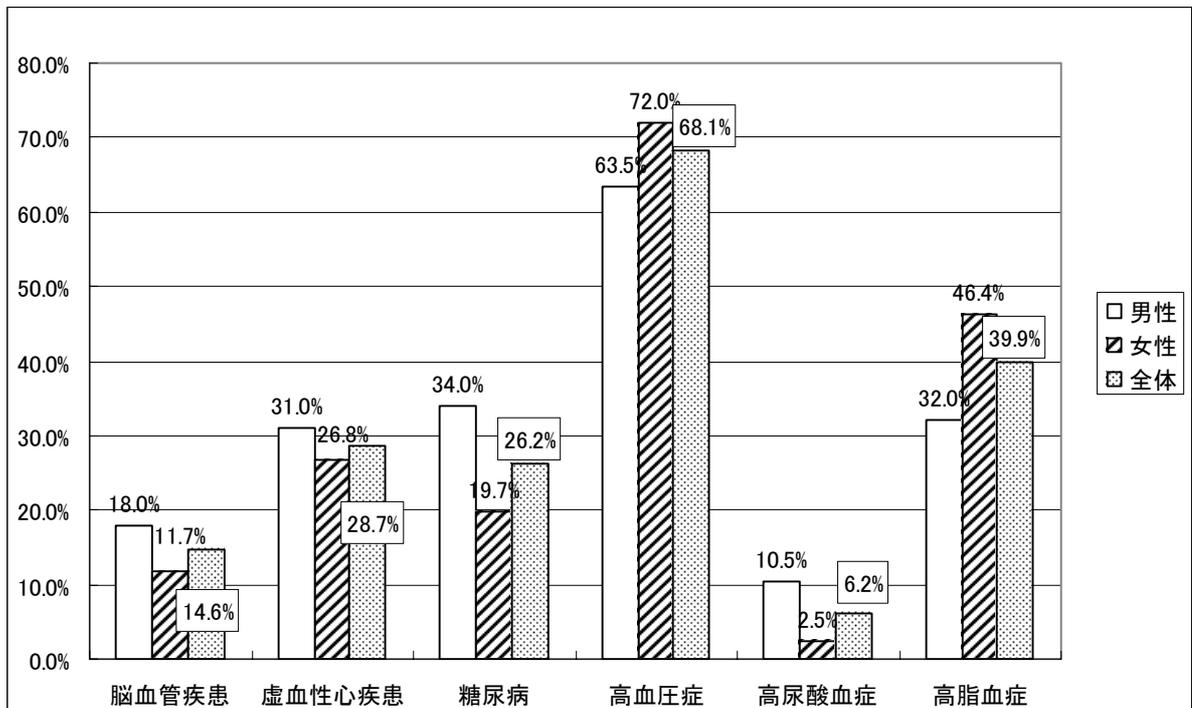
また、男女別では、60 歳代までは男性の割合が高く、70 歳以上になると女性の割合が高くなっています。特に、70 歳以上の女性は、生活習慣病が約 8 割を占めています。



グラフ 生活習慣病の年齢別状況（平成 18 年 5 月診療分）

生活習慣病の人のうち、高血圧症が 68.1%、高脂血症が 39.9%、虚血性心疾患が 28.7%となっています。

男女別では、高血圧症や高脂血症は女性の割合が高く、その他の疾病では男性の割合が高くなっています



グラフ 生活習慣病の疾病状況（平成 18 年 5 月診療分）

また、被保険者における年齢別の疾病状況は、高血圧症は、男性では 50 歳代以降に他の疾病に比べ突出して高い割合となっていますが、女性では、30 歳代から割合が高くなっており、70～74 歳の女性の被保険者の 46.4%、約 2 人に 1 人は高血圧症という状況がみられます。

高脂血症は、60 歳代以降の女性に急増しており、70～74 歳女性の 1 / 3 となる 32.7%で、男性の 2 倍以上の高い割合となっています。

虚血性心疾患は、男女ともに 60 歳代以降に割合が高くなり、被保険者の 1 割以上となっています。

糖尿病は、若年の男性で多くみられ、30 歳代と 40 歳代において女性の 2 倍以上の割合になっています。また、脳血管疾患においても、50 歳代と 60 歳代で同様の傾向がみられます。

グラフ 被保険者における年齢別疾病状況（平成 18 年 5 月診療分）

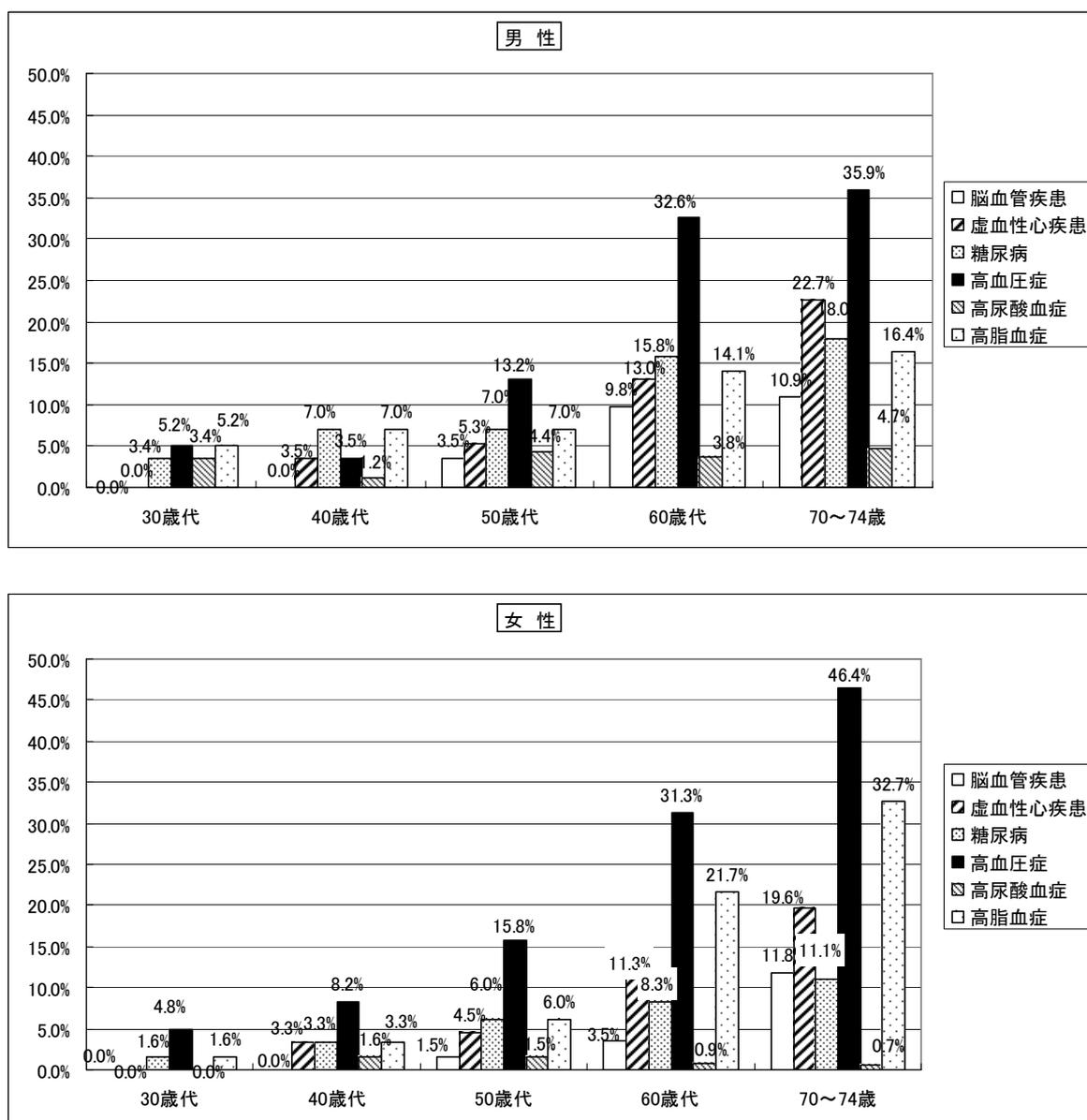


表 年齢別生活習慣病の状況（平成 18 年 5 月診療分）

男性

年代	被保険者数	1ヶ月の受診実人数	生活習慣病		脳血管疾患		虚血性心疾患		糖尿病		(再掲)					高血圧症		高尿酸血症		高脂血症						
			インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合						
			数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合														
30歳代	58	16	5	31.3%	0	0.0%	0	0.0%	2	40.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	60.0%	2	40.0%	3	60.0%		
40歳代	86	22	11	50.0%	0	0.0%	3	27.3%	6	54.5%	0	0.0%	1	9.1%	1	9.1%	1	9.1%	3	27.3%	1	9.1%	6	54.5%		
50歳代	114	39	27	69.2%	4	14.8%	6	22.2%	8	29.6%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.7%	0	0.0%	15	55.6%	5	18.5%	8	29.6%		
60歳代	184	123	88	71.5%	18	20.5%	24	27.3%	29	33.0%	4	4.5%	0	0.0%	1	1.1%	2	2.3%	60	68.2%	7	8.0%	26	29.5%		
70～74歳	128	94	69	73.4%	14	20.3%	29	42.0%	23	33.3%	4	5.8%	0	0.0%	1	1.4%	1	1.4%	46	66.7%	6	8.7%	21	30.4%		
合計	570	294	200	68.0%	36	18.0%	62	31.0%	68	34.0%	8	4.0%	1	0.5%	4	2.0%	4	2.0%	127	63.5%	21	10.5%	64	32.0%		
(再掲)40～74歳	512	278	195	70.1%	36	18.5%	62	31.8%	66	33.8%	8	4.1%	1	0.5%	4	2.1%	4	2.1%	124	63.6%	19	9.7%	61	31.3%		
(再掲)65～74歳		180	128	71.1%	24	18.8%	46	35.9%	39	30.5%	5	3.9%	0	0.0%	2	1.6%	1	0.8%	10	7.8%	87	68.0%	10	7.8%	38	29.7%

女性

年代	被保険者数	1ヶ月の受診実人数	生活習慣病		脳血管疾患		虚血性心疾患		糖尿病		(再掲)					高血圧症		高尿酸血症		高脂血症						
			インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合						
			数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合														
30歳代	62	23	3	13.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	100.0%	0	0.0%	1	33.3%		
40歳代	61	21	9	42.9%	0	0.0%	2	22.2%	2	22.2%	1	11.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	11.1%	5	55.6%	1	11.1%	2	22.2%		
50歳代	133	71	30	42.3%	2	6.7%	6	20.0%	8	26.7%	1	3.3%	0	0.0%	1	3.3%	0	0.0%	21	70.0%	2	6.7%	8	26.7%		
60歳代	230	153	94	61.4%	8	8.5%	26	27.7%	19	20.2%	1	1.1%	0	0.0%	1	1.1%	2	2.1%	4	4.3%	72	76.6%	2	2.1%	50	53.2%
70～74歳	153	130	103	79.2%	18	17.5%	30	29.1%	17	16.5%	1	1.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.0%	4	3.9%	71	68.9%	1	1.0%	50	48.5%
合計	639	398	239	60.1%	28	11.7%	64	26.8%	47	19.7%	4	1.7%	0	0.0%	2	0.8%	4	1.7%	13	5.4%	172	72.0%	6	2.5%	111	46.4%
(再掲)40～74歳	577	375	236	62.9%	28	11.9%	64	27.1%	46	19.5%	4	1.7%	0	0.0%	2	0.8%	4	1.7%	13	5.5%	169	71.6%	6	2.5%	110	46.6%
(再掲)65～74歳		223	167	74.9%	24	14.4%	52	31.1%	28	16.8%	1	0.6%	0	0.0%	1	0.6%	2	1.2%	8	4.8%	120	71.9%	2	1.2%	84	50.3%

総数

年代	被保険者数	1ヶ月の受診実人数	生活習慣病		脳血管疾患		虚血性心疾患		糖尿病		(再掲)					高血圧症		高尿酸血症		高脂血症						
			インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合						
			数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合														
30歳代	120	39	8	20.5%	0	0.0%	0	0.0%	3	37.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	6	75.0%	2	25.0%	4	50.0%		
40歳代	147	43	20	46.5%	0	0.0%	5	25.0%	8	40.0%	1	5.0%	1	5.0%	1	5.0%	2	10.0%	3	15.0%	8	40.0%	2	10.0%	8	40.0%
50歳代	247	110	57	51.8%	6	10.5%	12	21.1%	16	28.1%	1	1.8%	0	0.0%	2	3.5%	0	0.0%	5	8.8%	36	63.2%	7	12.3%	16	28.1%
60歳代	414	276	182	65.9%	26	14.3%	50	27.5%	48	26.4%	5	2.7%	0	0.0%	2	1.1%	4	2.2%	10	5.5%	132	72.5%	9	4.9%	76	41.8%
70～74歳	281	224	172	76.8%	32	18.6%	59	34.3%	40	23.3%	5	2.9%	0	0.0%	1	0.6%	2	1.2%	9	5.2%	117	68.0%	7	4.1%	71	41.3%
合計	1,209	692	439	63.4%	64	14.6%	126	28.7%	115	26.2%	12	2.7%	1	0.2%	6	1.4%	8	1.8%	27	6.2%	299	68.1%	27	6.2%	175	39.9%
(再掲)40～74歳	1,089	653	431	66.0%	64	14.8%	126	29.2%	112	26.0%	12	2.8%	1	0.2%	6	1.4%	8	1.9%	27	6.3%	293	68.0%	25	5.8%	171	39.7%
(再掲)65～74歳	0	403	295	73.2%	48	16.3%	98	33.2%	67	22.7%	6	2.0%	0	0.0%	3	1.0%	3	1.0%	18	6.1%	207	70.2%	12	4.1%	122	41.4%

5 課題

(1) 妹背牛町の特徴

本町では、次のようなことが特徴として考えられます。

- ① 健診受診率が低く、特に若い世代の男性の受診率が低い。
- ② 死亡原因として、悪性新生物や心疾患が多い。
- ③ 早世は、心疾患によるものが1人のみである。
- ④ 高血圧や高血糖による健診有所見者が多い。
- ⑤ 医療費が高額になる疾病は、脳血管疾患の入院患者によるものであり、心疾患との合併者が多く、また、長期入院患者の8割以上を占めている。
- ⑥ 高齢の女性の高血圧が多い。
- ⑦ 男性の生活習慣病が多く、特に40、50歳代の若い世代に多いことが特徴的である。

(2) 課題

- ① 健診受診率が非常に低いことから、未受診者を確実に把握し、受診率向上のため、健診時期、時間、場所等の検討を行うことが重要です。
- ② 男性の若い世代の生活習慣病が多いことから、予防に着目した効果的・効率的な保健指導を徹底し、生活習慣病の早期発見、早期治療の体制を整備する必要があります。
- ③ 若年世代にもメタボリックシンドローム予備群がいることから、生活習慣病予防のための情報提供・啓発を行い、自らが生活習慣を改善する一次予防に取り組む環境づくりを進めることが重要です。

第3章 特定健康診査等の実施

第3章 特定健康診査等の実施

1 基本的な考え方

生活習慣病を中心とした疾病予防を重視することとし、次の事項に重点をおき実施します。

- (1) 健診未受診者の把握と受診勧奨の効果的な実施
- (2) 保健指導の効果的な実施と体制整備
- (3) データの蓄積と効果の評価

2 特定健康診査の対象者

本町に住所を有する40歳から74歳の国民健康保険被保険者の方

表 妹背牛町将来人口推計

	現況		推計									
	平成17年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
総数	3,943	3,745	3,673	3,610	3,536	3,470	3,398	3,330	3,262	3,189	3,120	3,050
0～19歳	604	543	532	531	509	493	480	473	473	450	434	421
20～39歳	677	661	643	623	613	599	582	560	534	526	513	495
40～74歳	2,049	1,879	1,831	1,787	1,738	1,696	1,656	1,620	1,587	1,548	1,513	1,483
40～49歳	405	377	365	355	358	362	364	367	368	369	369	369
50～59歳	676	577	550	525	495	467	442	419	398	384	374	364
60～69歳	638	623	618	611	603	596	587	578	569	543	516	493
70～74歳	330	302	298	296	282	271	263	256	252	252	254	257
75歳～	613	662	667	669	676	682	680	677	668	665	660	651
男計	1,870	1,798	1,771	1,749	1,718	1,692	1,663	1,635	1,607	1,578	1,548	1,519
0～19歳	299	281	277	276	266	258	250	245	243	235	228	223
20～39歳	347	347	344	341	337	332	327	319	311	302	291	278
40～74歳	992	909	886	865	844	828	812	797	784	773	763	756
40～49歳	219	194	183	174	173	173	171	169	166	175	183	191
50～59歳	320	281	272	263	252	243	235	228	222	211	202	193
60～69歳	298	293	292	290	288	287	285	283	281	270	259	250
70～74歳	155	141	139	138	131	125	121	117	115	117	119	122
75歳～	232	261	264	267	271	274	274	274	269	268	266	262
女計	2,073	1,947	1,902	1,861	1,818	1,778	1,735	1,695	1,655	1,611	1,572	1,531
0～19歳	305	262	255	255	243	235	230	228	230	215	206	198
20～39歳	330	314	299	282	276	267	255	241	223	224	222	217
40～74歳	1,057	970	945	922	894	868	844	823	803	775	750	727
40～49歳	186	183	182	181	185	189	193	198	202	194	186	178
50～59歳	356	296	278	262	243	224	207	191	176	173	172	171
60～69歳	340	330	326	321	315	309	302	295	288	273	257	243
70～74歳	175	161	159	158	151	146	142	139	137	135	135	135
75歳～	381	401	403	402	405	408	406	403	399	397	394	389
総数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
0～19歳	15.3%	14.5%	14.5%	14.7%	14.4%	14.2%	14.1%	14.2%	14.5%	14.1%	13.9%	13.8%
20～39歳	17.2%	17.7%	17.5%	17.3%	17.3%	17.3%	17.1%	16.8%	16.4%	16.5%	16.4%	16.2%
40～74歳	52.0%	50.2%	49.9%	49.5%	49.2%	48.9%	48.7%	48.6%	48.7%	48.5%	48.5%	48.6%
40～49歳	10.3%	10.1%	9.9%	9.8%	10.1%	10.4%	10.7%	11.0%	11.3%	11.6%	11.8%	12.1%
50～59歳	17.1%	15.4%	15.0%	14.5%	14.0%	13.5%	13.0%	12.6%	12.2%	12.0%	12.0%	11.9%
60～69歳	16.2%	16.6%	16.8%	16.9%	17.1%	17.2%	17.3%	17.4%	17.4%	17.0%	16.5%	16.2%
70～74歳	8.4%	8.1%	8.1%	8.2%	8.0%	7.8%	7.7%	7.7%	7.7%	7.9%	8.1%	8.4%
75歳～	15.5%	17.7%	18.2%	18.5%	19.1%	19.7%	20.0%	20.3%	20.5%	20.9%	21.2%	21.3%
男計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
0～19歳	16.0%	15.6%	15.6%	15.8%	15.5%	15.2%	15.0%	15.0%	15.1%	14.9%	14.7%	14.7%
20～39歳	18.6%	19.3%	19.4%	19.5%	19.6%	19.6%	19.7%	19.5%	19.4%	19.1%	18.8%	18.3%
40～74歳	53.0%	50.6%	50.0%	49.5%	49.1%	48.9%	48.8%	48.7%	48.8%	49.0%	49.3%	49.8%
40～49歳	11.7%	10.8%	10.3%	9.9%	10.1%	10.2%	10.3%	10.3%	10.3%	11.1%	11.8%	12.6%
50～59歳	17.1%	15.6%	15.4%	15.0%	14.7%	14.4%	14.1%	13.9%	13.8%	13.4%	13.0%	12.7%
60～69歳	15.9%	16.3%	16.5%	16.6%	16.8%	17.0%	17.1%	17.3%	17.5%	17.1%	16.7%	16.5%
70～74歳	8.3%	7.8%	7.8%	7.9%	7.6%	7.4%	7.3%	7.2%	7.2%	7.4%	7.7%	8.0%
75歳～	12.4%	14.5%	14.9%	15.3%	15.8%	16.2%	16.5%	16.8%	16.7%	17.0%	17.2%	17.2%
女計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
0～19歳	14.7%	13.5%	13.4%	13.7%	13.4%	13.2%	13.3%	13.5%	13.9%	13.3%	13.1%	12.9%
20～39歳	15.9%	16.1%	15.7%	15.2%	15.2%	15.0%	14.7%	14.2%	13.5%	13.9%	14.1%	14.2%
40～74歳	51.0%	49.8%	49.7%	49.5%	49.2%	48.8%	48.6%	48.6%	48.5%	48.1%	47.7%	47.5%
40～49歳	9.0%	9.4%	9.6%	9.7%	10.2%	10.6%	11.1%	11.7%	12.2%	12.0%	11.8%	11.6%
50～59歳	17.2%	15.2%	14.6%	14.1%	13.4%	12.6%	11.9%	11.3%	10.6%	10.7%	10.9%	11.2%
60～69歳	16.4%	16.9%	17.1%	17.2%	17.3%	17.4%	17.4%	17.4%	17.4%	16.9%	16.3%	15.9%
70～74歳	8.4%	8.3%	8.4%	8.5%	8.3%	8.2%	8.2%	8.2%	8.3%	8.4%	8.6%	8.8%
75歳～	18.4%	20.6%	21.2%	21.6%	22.3%	22.9%	23.4%	23.8%	24.1%	24.6%	25.1%	25.4%

※現況は国勢調査による。

表 国民健康保険特定健康診査の対象者数（国保加入者数）（人）

区 分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
40～64歳	572	561	551	540	530
65～74歳	476	467	460	450	441
計	1,048	1,028	1,011	990	971

※平成19年3月の加入率にて推計

3 達成しようとする目標

高齢者の医療の確保に関する法律第19条第2項第2号及び国の特定健康診査等基本指針に基づき、特定健康診査受診率、特定保健指導利用率並びにメタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少率に係る計画最終年度の目標数値を設定し、それを達成するための各年度の目標数値を次のとおり設定します。

- (1) 特定健康診査受診率
平成24年度の達成率 65%
- (2) 特定保健指導実施率
対象者の 45%
- (3) メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少率
全体で 10%

<各年次目標>

区 分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
特定健康診査の受診者数（人）	315	411	505	594	631
特定健康診査の実施率	30%	40%	50%	60%	65%
特定保健指導の実施者数（人）	18	40	68	92	110
特定保健指導の実施率	15%	25%	35%	40%	45%
*メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少者数/率					
		2.5%	5.0%	7.5%	10.0%

<特定保健指導対象者数・指導見込数>（人）

		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
40～64歳	対象者数	43	56	68	81	86
	指導見込数	6	14	24	32	39
65～74歳	対象者数	79	103	127	149	158
	指導見込数	12	26	44	60	71
計	対象者数	122	159	195	230	244
	指導見込数	18	40	68	92	110

4 特定健康診査等の実施

(1) 特定健康診査について

① 実施項目

生活習慣病等の疾病予防に資するため、次の事項を健診項目として設定します。

ア 基本的な健診の項目

質問項目、身体計測（身長、体重、BMI、腹囲（内臓脂肪面積））、理学的検査（身体診察）、血圧測定、血液化学検査（中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロール）、肝機能検査（AST（GOT）、ALT（GPT）、 γ -GT（ γ -GTP））、血糖検査（空腹時血糖又はHbA1c）、尿検査（尿糖、尿蛋白）

イ 詳細な健診の項目

心電図検査、眼底検査、貧血検査（赤血球数、血色素量（ヘモグロビン値）、ヘマトクリット値）のうち一定の基準の下、医師が必要と判断したものを選択

② 実施場所及び期間

毎年度当初に当該年度分を決定し、「広報もせうし」等で周知を図ります。

③ 健診の実施及び案内方法

健診の実施は、対象者に健康診査受診券を送付し、その健康診査受診券で健診を受診することとし、その案内は、健康診査受診券を特定健康診査対象者に送付することにより行います。

(2) 特定保健指導について

特定健康診査の受診者全員を対象として、生活習慣病のリスクは、腹囲、BMI、高血圧、脂質異常[※]、高血糖、喫煙の有無について一定の基準を設けて判定し、保健指導を行います。

※ 「脂質異常」とは、日本動脈硬化学会が2007年4月「動脈硬化性疾患予防ガイドライン2007年版」を公表し、病名を「高脂血症」から「脂質異常症」に変更。

① 実施場所及び期間

毎年度当初に当該年度分を決定し、「広報もせうし」等で周知を図ることとします。

② 対象者

特定健康診査の結果に基づいて、次の手順で選定します。

保健指導対象者の選定と階層化

内臓脂肪蓄積に着目してリスクを判定

(1) 腹囲 男性 85cm以上 女性 90cm以上

(2) 腹囲は上記未滿でBMIが25以上

血糖 空腹時血糖100mg以上又はHbA1c5.2%以上

脂質 中性脂肪150mg/dl以上又はHDLコレステロール40mg/dl未滿

血圧 収縮期血圧130mmHg以上又は拡張期血圧85mmHg以上

質問票 喫煙歴有り(①~③に該当する場合にのみカウント)

積極的支援レベル (1)に該当し、①から④のリスクの2以上に該当

(2)に該当し、①から④のリスクの3以上に該当

動機付け支援レベル (1)に該当し、①から④のリスクの1に該当

(2)に該当し、①から④のリスクの1又は2に該当

※但し、65歳以上についてはリスク判定で積極的支援レベルと判定された場合であっても、動機付け支援対象者とする。

<選定の際の優先順位の考え方>

次の事項に該当する方とし、そのうち、生活習慣病の未然防止のため特に必要と思われる方を優先し対象とします。

- 1 ①から③で服薬中の方は、医療機関で指導を受けるので対象としない。
- 2 年齢が若い対象者
- 3 健診結果が前年度に比し悪化している対象者
- 4 前年度の対象者で保健指導を利用しなかった方
- 5 生活習慣改善の必要性が高い方
- 6 疾病リスクの高い方

③ 実施方法

ア 情報提供

健診結果から自らの身体状況を確認するとともに、健康な生活習慣の重要性に対する理解と関心を深め、生活習慣を見直すきっかけとなるよう、健診結果と併せて基本的な情報提供を行います。

a. 対象者

特定健康診査の受診者全員

b. 支援内容

年1回、健診結果の送付時に、対象者の方に合わせた次のような情報提供用紙を送付します。

- ・健診結果の見方
- ・健康の保持増進に役立つ情報
- ・身近で活用できる社会資源の情報

イ 動機付け支援

対象者の方が自分の生活習慣の改善点・伸ばすべき行動等に気づき、自ら目標を設定し、保健指導終了後すぐに実践（行動）に移り、その生活が継続できるように支援します。

a. 支援期間・頻度

原則として1回の支援

b. 支援内容

<初回面接>

保健師等による、1人20分以上の個別面接又は1グループ（8名以内）80分以上のグループ面接を行い、次の支援を行います。

- ・生活習慣と健診結果の関係、メタボリックシンドロームや生活習慣病に関する知識、生活が及ぼす影響及び生活習慣の改善の必要性の説明
- ・対象者の方の生活習慣を振り返り、生活習慣を改善するメリット及び現在の生活を継続することのデメリットの説明
- ・体重・腹囲の測定方法や栄養・運動等の生活習慣の改善に必要な目安等の具体的な指導
- ・対象者の方の行動目標や評価時期の設定を支援
- ・社会資源等の紹介を行い、目標達成に必要な行動計画の作成を支援

<6カ月後の評価>

個別面接、グループ面接、電話やe-mail等により、設定した行動目標が達成されているか、身体状況や生活習慣に変化が見られたかについて確認します。

ウ 積極的支援

「動機づけ支援」に加え、定期的・継続的な支援を行うことにより、対象者の方が自分の生活習慣を振り返り、行動目標を設定し、目標達成に向けた実践

(行動)に取り組みながら、支援プログラム終了後には、その生活が継続できるように支援します。

a. 支援期間・頻度

3カ月以上継続的に支援

b. 支援内容

<初回面接>

動機付け支援と同様の支援を行います。

<3ヶ月以上の継続的な支援及び中間評価>

初回面接後、3ヶ月以上継続的に個別面接、グループ面接、電話やe-mail等により、次のような支援を行います。

- ・初回面接以降の生活習慣の状況を確認
- ・栄養・運動等の生活習慣の改善に必要な支援をするとともに、必要に応じて行動維持の推奨

3ヶ月経過した時点で、取り組んでいる実践(行動)と結果についての評価と再アセスメントをし、必要に応じて改めて行動目標や計画の設定を行います。

<6ヶ月後の評価>

個別面接、グループ面接、電話やe-mail等により、設定した行動目標が達成されているか、身体状況や生活習慣に変化が見られたかについて確認します。

(3) 特定健康診査等の委託について

① 委託先

ア 委託先選定基準

- a. 健診及び保健指導を適切に実施するために、必要な施設及び設備を有していること
- b. 検査、診察及び保健指導を行う際、受診者のプライバシーが十分に保護される施設(部屋)が確保されていること
- c. 救急時における応急処置のための体制を整えていること
- d. 健康増進法(平成14年法律第103号)第25条に定める受動喫煙の防止措置が講じられていること(医療機関においては、患者の特性に配慮すること)
- e. 健診及び指導結果を定められた電子標準様式により電磁的方式で提出すること
- f. 保健指導については、受託事業所の管理者は、医師、保健師、管理栄養士とし、保健指導の実施率を上げるよう取り組むこと

イ 保健指導実施機関リスト

毎年度当初に当該年度分を決定し、「広報もせうし」等で周知を図ることとし

ます。

② 委託契約の方法

契約書には次の事項を盛り込みます。

- ・業務の趣旨、公共性の尊重
- ・委託業務の範囲内容
- ・業務の質の確保及び禁煙等業務場所の条件
- ・委託業務の達成レベル
- ・業務責任者の配置
- ・契約締結後の業務範囲の変更に関する対応
- ・事業計画及び事業実績の提出
- ・打合せ会議等への出席義務
- ・個人情報保護、秘密保持に係る責務
- ・再委託に関する事項
- ・事故発生時の対応
- ・問題が発生したときの事業者の対応義務
- ・損害賠償請求
- ・遅延利息
- ・費用及び支払
- ・契約解除の条件

5 実施体制と費用の積算

(1) 実施体制について

年度	特定健康診査 受診率	特定保健指導 実施率	保健師等 所要人員
平成 20 年度	30%	15%	3名
平成 21 年度	40%	25%	3名
平成 22 年度	50%	35%	3名
平成 23 年度	60%	40%	4名
平成 24 年度	65%	45%	4名

(2) 費用の積算

費用については、各年度の実施計画を策定する際に具体的に検討し、実施計画に反映させていきます。

第4章 目標実現のための施策の実施

第4章 目標実現のための施策の実施

1 肥満予防のための知識の普及・啓発

(1) 健康講話の開催

内科医を招いた健康講話や健康教室において、メタボリックシンドロームの知識を周知し、正しい理解と生活習慣の見直しができるよう、肥満予防のための知識の普及・啓発に努めます。

(2) 健康教室の活用

依頼による健康教室の他、広報へ記事の掲載等さまざまな場面で自分の健康について振り返るきっかけとなるよう、広く住民に肥満予防の知識を普及・啓発していきます。

2 受診勧奨の推進

町内回覧や、「広報もせうし」等の掲載、医療費通知送付時など、あらゆる機会を利用し、健診対象者への受診の働きかけを行います。

3 受けやすい健診の仕組み作り

(1) 介護予防の視点からの取り組み

65才以上の方については、介護予防の視点から、生活機能評価に係る健診項目を取り入れるなど、複数の健診が同時にできるよう工夫します。

(2) 受診しやすい健診日時の検討

アンケートなどから、対象者の意向を把握した上で、受診しやすい時間帯や曜日、時期等を検討します。

4 がん検診等との連携について

主要死因の26.0%とトップを占めているがんは、主要死因の上位を占める心臓病、脳卒中と合わせると、死因の割合の過半数に及びます。胃、肺、大腸、子宮、乳がん検診を、特定健康診査と1日で受けられるよう実施し、健診者の利便性を図り受診率の向上に努めます。

生活習慣病には、がんや脳卒中、心臓病など循環器疾患のみならず、寝たきりにつながる骨折の原因となる骨粗しょう症、「食べること」を通じた低栄養状態を招く歯周病疾患などもあります。発症においては生活習慣に基づき、予防という意味で疾病を限定せず、健康寿命の延伸と、壮年期の死亡を減少させるためには、全ての世代にわたる総合的な健康づくりを推進する健診体制を一層強化していかなければなりません。

5 その他

(1) メタボリックシンドローム予防教室

国保事業として、メタボリックシンドローム予防教室を開催します。また、運動は健康運動指導士による集団指導と個別指導、栄養は個別支援を中心とした継続支援を行います。

(2) 医療費適正化に係る重複・多受診者の指導を行います。

(3) 生涯にわたって生き生きと暮らすため、食育教育及び健康教育として、調理実習を通し、生活習慣病の予防について資料やフードモデルを利用した健康教育を行います。

(4) 総合検診結果説明会において、詳しい検診結果の見方やメタボリックシンドロームについての健康教育の実施に努めます。

(5) 個別栄養指導

継続した個々の食事指導を行い、生活習慣病の予防や悪化を防止し、メタボリックシンドロームの改善を図ります。

第5章 特定健康診査等の結果の通知と保存

第5章 特定健康診査等の結果の通知と保存

1 特定健康診査等のデータについて

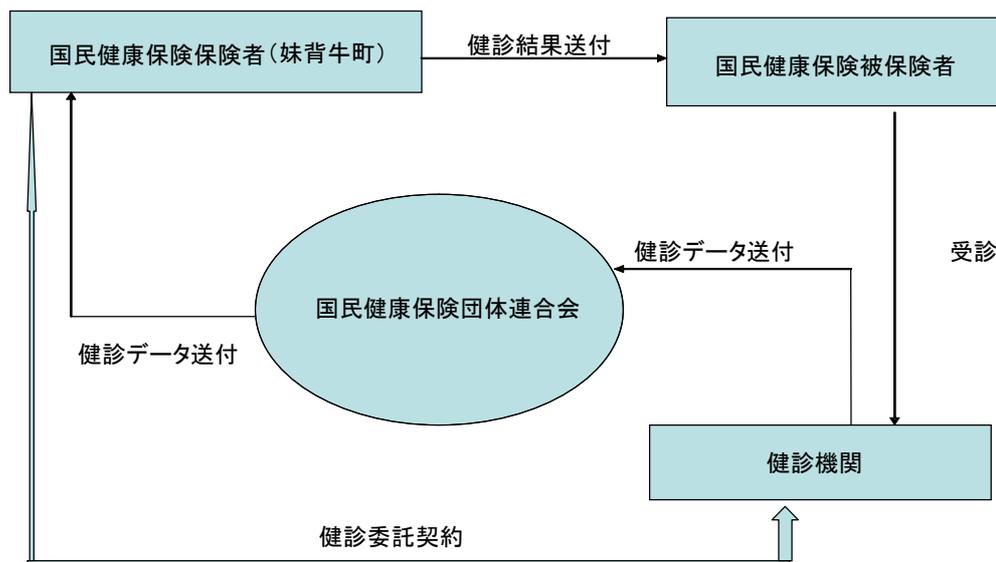
(1) 特定健康診査等の記録の管理及び保存について

特定健康診査等のデータは、管理者を定め、電子的標準形式により（北海道国民健康保険団体連合会に委託し）管理保存することとし、その保存期間は、特定健康診査受診の翌年4月1日から5年間とします。

なお、被保険者が他の保険者の加入者となったときの保存期間は、他の保険者の加入者となった年度の翌年度の末日とします。

また、被保険者が他の保険者の加入者となった場合は、当該保険者の求めに応じて被保険者が提出すべきデータを被保険者に提供することとします。

<健診データの流れ>



(2) 個人情報の保護について

特定健康診査等の実施に当たっては、個人情報の保護に関する法律（平成 15 年法律第 57 号）及び妹背牛町個人情報保護条例に定める職員の義務（データの正確性の確保、漏洩防止措置、従業者の監督、委託先の監督）について周知徹底し、個人情報の漏洩防止に細心の注意を払います。

ただし、特定健康診査等に従事する職員及び特定健康診査等の委託先（データの管理を含む）については、業務を遂行するための個人情報について知り得ることとし、その情報を他に漏洩することがないように守秘義務を課すこととします。

2 特定健康診査等の結果の報告

(1) 被保険者への通知について

特定健康診査等の結果は、保険者において整理し、受診者及び利用者に通知します。

(2) 結果の公表について

各年度の特定健康診査受診率、特定保健指導利用率及びメタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少率等については、「広報もせうし」等で公表します。

第6章 特定健康診査等実施計画の評価、 見直し及び公表

第6章 特定健康診査等実施計画の評価、見直し及び公表

1 特定健康診査等実施計画の公表

国民健康保険被保険者に係る特定健康診査等実施計画を定めたとき、又はこれを変更したときは、速やかに「広報もせうし」等で公表します。

2 特定健康診査等実施計画の評価及び見直し

特定健康診査等実施計画に基づく実施状況については、年1回「妹背牛町特定健康診査・保健指導検討会（仮称）」において評価検討の上、必要があれば見直しを行うこととし、検討結果については、国民健康保険運営協議会に報告します。

資料編

表 健診・保健指導計画作成のためのアセスメント表

年度		全国			道			妹背牛町				
1	総人口(国:H18.10.1推計 道・妹背牛町:H19.3.31)	127,770,000			5,600,672			3,890				
2	65歳以上人口(国:H18.10.1推計 道・妹背牛町:H19.3.31)	26,604,000			1,247,534			1,284				
3	高齢化率	20.8%			22.3%			33.0%				
4	平均寿命 (国・北海道H17,妹背牛町 H12)	男性	78.56		78.27		78.20					
		女性	85.52		85.73		84.10					
5	健康寿命	男性			75.1		76.1					
		女性			78.8		79.9					
6	死亡数 人口動態 統計 (H17)	総数(人)	1,083,796			49,982			50			
		順位	原因	10万対(人)	原因	10万対(人)	65歳未満 (%)	原因	10万対(人)	65歳未満 (%)		
		第1位	悪性新生物	258.3	悪性新生物	287.5	23.1	悪性新生物	329.9	0.0		
		第2位	心疾患	137.2	心疾患	141.4	14.3	心疾患	228.4	11.1		
		第3位	脳血管疾患	105.3	脳血管疾患	105.5	13.5	脳血管疾患	126.9	0.0		
		第4位	肺炎	85.0	肺炎	84.3	4.0	肺炎	177.6	0.0		
	第5位	不慮の事故	31.6	不慮の事故	29.2	42.5	不慮の事故	76.1	0.0			
早世予防からみた死亡 (0~64歳)		男(人)	女(人)	男(人)	女(人)	合計(人)	男(人)	女(人)	合計(人)			
		132,866	62,037	6,364	3,153	9,517	2	0	2			
		22.7%	12.4%	22.9%	14.2%	19.0%	6.7%	0.0%	4.0%			
7	生活 保護	平成17年度 (厚生統計要覧)			平成17年度 ※札幌市・旭川市除く			平成17年度				
		生活保護率(%)		11.6	20.7		19.2					
		医療扶助率(%)		81.8	87.9		83.5					
8	国保の状 況 (市町村 分)	被保険者数 計	47,608,601			2,051,526			1,995			
		※H17平均 妹背牛町:H17 年度末	一般	28,794,895			1,156,832			1,227		
			退職	7,279,439			343,598			200		
			老人	11,534,267			551,096			568		
			加入率(%) (H17末現在)	37.5			36.7			50.3		
		収納率(%)		90.15			89.26			97.02		
		療養諸費 計		1人当たり(円)		医療費総額 (百万円)	1人当たり (円)	割合(%)	医療費総額 (百万円)	1人当たり (円)	割合(%)	
				386,446		1,003,312	489,057		906	454,599		
				一般		212,244	300,420	259,691	30	324	262,887	
				退職		388,321	152,324	443,322	34	69	379,601	
		老人		826,843	550,568	999,043	55	513	885,156			
受診率 計		1,126.82			1,148.341			1,240.371				
請求件数 被保険者数		一般		767.06			769.699			925.995		
		退職		1,387.01			1,325.150			1,503.279		
		老人		1,863.83			1,832.930			1,824.655		
介護保険 1人当たり介護費(1号被保険者) ※H17国年報		236,964			233,069			238,322				
1号被保険者数 ※H17国年報		25,877,564			1,209,996			1,281				
要介護認定者数(1号被保険者)		4,175,295			199,016			173				
認定率(%) (※1号被保険者)		16.1			16.4			13.5				
9	割合	要支援		16.9			16.7			21.4		
		要介護1		32.9			35.6			31.8		
		要介護2		14.8			14.3			11.6		
		要介護3		12.7			11.6			13.3		
		要介護4		12.1			10.9			12.1		
		要介護5		10.7			10.9			9.8		
原因疾患	全要介護認定者の原因疾患											
	1位			1位			1位			要支援1~要介護2	要介護3~5	
	2位			2位			2位			関節疾患	脳血管疾患	
	3位			3位			3位			脳血管疾患	認知症	
10	透 析	(H15)	患者数(人)	人口100万対	患者数(人)	人口100万対	患者数(人)	人口100万対	患者数(人)	人口100万対		
		237,710		1,874	13,285		2,377	8		2,057		
		透析に占める糖尿病性腎症の割合(H16年度) 糖尿病性腎症患者数(%)		患者数(人)		糖尿病性腎症	割合(%)	患者数(人)		糖尿病性腎症	割合(%)	
		全体		66,827		29.2		32.6		8		
新規		41.0						4				
11	産業別人口割合(%)	平成17年(%)		昭和60年		平成17年(%)		昭和60年		平成17年(%)		
		1次産業		4.8		12.6		7.7		48.1		
		2次産業		26.1		23.5		19		21.0		
		3次産業		67.2		63.7		71.3		30.9		
		32.6		71.3		44.4						

表 レセプト分析

糖尿病の分析〔レセプト分析（平成18年5月診療分のみ）〕

男性

年代	被保険者数	1ヶ月の受診実人数	糖尿病		(再掲)糖尿病合併症								脳血管疾患		虚血性心疾患		高血圧症		高尿酸血症		高脂血症	
					インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症											
			数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
39歳以下	58	16	2	12.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	100.0%	1	50.0%	2	100.0%
40歳代	86	22	6	27.3%	0	0.0%	1	16.7%	1	16.7%	1	16.7%	2	33.3%	0	0.0%	3	50.0%	0	0.0%	2	33.3%
50歳代	114	39	8	20.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	12.5%	0	0.0%	1	12.5%	2	25.0%	5	62.5%	4	50.0%	1	12.5%
60歳代	184	123	29	23.6%	4	13.8%	0	0.0%	1	3.4%	2	6.9%	6	20.7%	8	27.6%	8	27.6%	17	58.6%	2	6.9%
70～74歳	128	94	23	24.5%	4	17.4%	0	0.0%	1	4.3%	1	4.3%	5	21.7%	7	30.4%	12	52.2%	14	60.9%	3	13.0%
合計	570	294	68	23.1%	8	11.8%	1	1.5%	4	5.9%	4	5.9%	14	20.6%	17	25.0%	28	41.2%	40	58.8%	7	10.3%
(再掲)40～74歳	512	278	66	23.7%	8	12.1%	1	1.5%	4	6.1%	4	6.1%	14	21.2%	17	25.8%	28	42.4%	38	57.6%	6	9.1%
(再掲)65～74歳		180	39	21.7%	5	12.8%	0	0.0%	2	5.1%	1	2.6%	10	25.6%	8	20.5%	15	38.5%	23	59.0%	4	10.3%

女性

年代	被保険者数	1ヶ月の受診実人数	糖尿病		(再掲)糖尿病合併症								脳血管疾患		虚血性心疾患		高血圧症		高尿酸血症		高脂血症	
					インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症											
			数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
30歳代	62	23	1	4.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	1	100.0%
40歳代	61	21	2	9.5%	1	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%	1	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%
50歳代	133	71	8	11.3%	1	12.5%	0	0.0%	1	12.5%	0	0.0%	4	50.0%	2	25.0%	3	37.5%	4	50.0%	1	12.5%
60歳代	230	153	19	12.4%	1	5.3%	0	0.0%	1	5.3%	2	10.5%	4	21.1%	1	5.3%	4	21.1%	16	84.2%	0	0.0%
70～74歳	153	130	17	13.1%	1	5.9%	0	0.0%	0	0.0%	1	5.9%	4	23.5%	4	23.5%	5	29.4%	12	70.6%	0	0.0%
合計	639	398	47	11.8%	4	8.5%	0	0.0%	2	4.3%	4	8.5%	13	27.7%	7	14.9%	12	25.5%	33	70.2%	1	2.1%
(再掲)40～74歳	577	375	46	12.3%	4	8.7%	0	0.0%	2	4.3%	4	8.7%	13	28.3%	7	15.2%	12	26.1%	32	69.6%	1	2.2%
(再掲)65～74歳		223	28	12.6%	1	3.6%	0	0.0%	1	3.6%	2	7.1%	8	28.6%	5	17.9%	8	28.6%	22	78.6%	0	0.0%

総数

年代	被保険者数	1ヶ月の受診実人数	糖尿病		(再掲)糖尿病合併症								脳血管疾患		虚血性心疾患		高血圧症		高尿酸血症		高脂血症	
					インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症											
			数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
30歳代	120	39	3	7.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	100.0%	1	33.3%	3	100.0%
40歳代	147	43	8	18.6%	1	12.5%	1	12.5%	2	25.0%	3	37.5%	0	0.0%	3	37.5%	0	0.0%	3	37.5%	0	0.0%
50歳代	247	110	16	14.5%	1	6.3%	0	0.0%	2	12.5%	0	0.0%	5	31.3%	4	25.0%	8	50.0%	8	50.0%	2	12.5%
60歳代	414	276	48	17.4%	5	10.4%	0	0.0%	2	4.2%	4	8.3%	10	20.8%	9	18.8%	12	25.0%	33	68.8%	2	4.2%
70～74歳	281	224	40	17.9%	5	12.5%	0	0.0%	1	2.5%	2	5.0%	9	22.5%	11	27.5%	17	42.5%	26	65.0%	3	7.5%
合計	1,209	692	115	16.6%	12	10.4%	1	0.9%	6	5.2%	8	7.0%	27	23.5%	24	20.9%	40	34.8%	73	63.5%	8	7.0%
(再掲)40～74歳	1,089	653	112	17.2%	12	10.7%	1	0.9%	6	5.4%	8	7.1%	27	24.1%	24	21.4%	40	35.7%	70	62.5%	7	6.3%
(再掲)65～74歳	0	403	67	16.6%	6	9.0%	0	0.0%	3	4.5%	3	4.5%	18	26.9%	13	19.4%	23	34.3%	45	67.2%	4	6.0%

高血圧の分析〔レセプト分析（平成18年5月診療分のみ）〕

男性

年代	被保険者数	1ヶ月の受診実人数	高血圧症		脳血管疾患		虚血性心疾患		糖尿病		(再掲)糖尿病合併症															
			数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害		高尿酸血症		高脂血症			
											数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
30歳代	58	16	3	18.8%	0	0.0%	0	0.0%	2	66.7%	0	0.0%	0	0.0%		0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	33.3%	3	100.0%
40歳代	86	22	3	13.6%	0	0.0%	1	33.3%	3	100.0%	0	0.0%	1	33.3%	1	33.3%	1	33.3%	1	33.3%	1	33.3%	0	0.0%	2	66.7%
50歳代	114	39	15	38.5%	1	6.7%	2	13.3%	4	26.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	6.7%	2	13.3%	4	26.7%		
60歳代	184	123	60	48.8%	11	18.3%	15	25.0%	17	28.3%	3	5.0%	0	0.0%	1	1.7%	1	1.7%	5	8.3%	4	6.7%	17	28.3%		
70～74歳	128	94	46	48.9%	9	19.6%	15	32.6%	14	30.4%	2	4.3%	0	0.0%	1	2.2%	0	0.0%	2	4.3%	3	6.5%	13	28.3%		
合計	570	294	127	43.2%	21	16.5%	33	26.0%	40	31.5%	5	3.9%	1	0.8%	3	2.4%	2	1.6%	9	7.1%	10	7.9%	39	30.7%		
(再掲)40～74歳	512	278	124	44.6%	21	16.9%	33	26.6%	38	30.6%	5	4.0%	1	0.8%	3	2.4%	2	1.6%	9	7.3%	9	7.3%	36	29.0%		
(再掲)65～74歳		180	87	48.3%	14	16.1%	26	29.9%	23	26.4%	3	3.4%	0	0.0%	2	2.3%	0	0.0%	6	6.9%	5	5.7%	25	28.7%		

女性

年代	被保険者数	1ヶ月の受診実人数	高血圧症		脳血管疾患		虚血性心疾患		糖尿病		(再掲)糖尿病合併症															
			数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害		高尿酸血症		高脂血症			
											数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
30歳代	62	23	3	13.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	33.3%
40歳代	61	21	5	23.8%	0	0.0%	1	20.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	20.0%	1	20.0%		
50歳代	133	71	21	29.6%	1	4.8%	4	19.0%	4	19.0%	1	4.8%	0	0.0%	1	4.8%	0	0.0%	2	9.5%	2	9.5%	5	23.8%		
60歳代	230	153	72	47.1%	7	9.7%	22	30.6%	16	22.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.4%	2	2.8%	4	5.6%	2	2.8%	32	44.4%		
70～74歳	153	130	71	54.6%	12	16.9%	19	26.8%	12	16.9%	1	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.4%	3	4.2%	1	1.4%	28	39.4%		
合計	639	398	172	43.2%	20	11.6%	46	26.7%	33	19.2%	2	1.2%	0	0.0%	2	1.2%	3	1.7%	9	5.2%	6	3.5%	67	39.0%		
(再掲)40～74歳	577	375	169	45.1%	20	11.8%	46	27.2%	32	18.9%	2	1.2%	0	0.0%	2	1.2%	3	1.8%	9	5.3%	6	3.6%	66	39.1%		
(再掲)65～74歳		223	120	53.8%	17	14.2%	37	30.8%	22	18.3%	1	0.8%	0	0.0%	1	0.8%	2	1.7%	7	5.8%	2	1.7%	51	42.5%		

総数

年代	被保険者数	1ヶ月の受診実人数	高血圧症		脳血管疾患		虚血性心疾患		糖尿病		(再掲)糖尿病合併症													
			数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害		高尿酸血症		高脂血症	
											数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
30歳代	120	39	6	15.4%	0	0.0%	0	0.0%	3	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	16.7%	4	66.7%
40歳代	147	43	8	18.6%	0	0.0%	2	25.0%	3	37.5%	0	0.0%	1	12.5%	1	12.5%	1	12.5%	1	12.5%	1	12.5%	3	37.5%
50歳代	247	110	36	32.7%	2	5.6%	6	16.7%	8	22.2%	1	2.8%	0	0.0%	1	2.8%	0	0.0%	3	8.3%	4	11.1%	9	25.0%
60歳代	414	276	132	47.8%	18	13.6%	37	28.0%	33	25.0%	3	2.3%	0	0.0%	2	1.5%	3	2.3%	9	6.8%	6	4.5%	49	37.1%
70～74歳	281	224	117	52.2%	21	17.9%	34	29.1%	26	22.2%	3	2.6%	0	0.0%	1	0.9%	1	0.9%	5	4.3%	4	3.4%	41	35.0%
合計	1,209	692	299	43.2%	41	13.7%	79	26.4%	73	24.4%	7	2.3%	1	0.3%	5	1.7%	5	1.7%	18	6.0%	16	5.4%	106	35.5%
(再掲)40～74歳	1,089	653	293	44.9%	41	14.0%	79	27.0%	70	23.9%	7	2.4%	1	0.3%	5	1.7%	5	1.7%	18	6.1%	15	5.1%	102	34.8%
(再掲)65～74歳	0	403	207	51.4%	31	15.0%	63	30.4%	45	21.7%	4	1.9%	0	0.0%	3	1.4%	2	1.0%	13	6.3%	7	3.4%	76	36.7%

高脂血症の分析〔レセプト分析（平成18年5月診療分のみ）〕

男性

年代	被保険者数	1ヶ月の受診実人数	高脂血症		虚血性心疾患		脳血管疾患		糖尿病		(再掲)糖尿病合併症															
			数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害		高尿酸血症		高血圧症			
											数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
30歳代	58	16	3	18.8%	0	0.0%	0	0.0%	2	66.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	33.3%	3	100.0%
40歳代	86	22	6	27.3%	1	16.7%	0	0.0%	2	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	16.7%	2	33.3%
50歳代	114	39	8	20.5%	3	37.5%	1	12.5%	4	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	12.5%	2	25.0%	4	50.0%		
60歳代	184	123	26	21.1%	8	30.8%	10	38.5%	13	50.0%	2	7.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.8%	2	7.7%	4	15.4%	17	65.4%		
70～74歳	128	94	21	22.3%	9	42.9%	4	19.0%	7	33.3%	1	4.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	4.8%	2	9.5%	13	61.9%		
合計	570	294	64	21.8%	21	32.8%	15	23.4%	28	43.8%	3	4.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.6%	4	6.3%	10	15.6%	39	60.9%		
(再掲)40～74歳	512	278	61	21.9%	21	34.4%	15	24.6%	26	42.6%	3	4.9%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.6%	4	6.6%	9	14.8%	36	59.0%		
(再掲)65～74歳		180	38	21.1%	13	34.2%	9	23.7%	13	34.2%	1	2.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	5.3%	5	13.2%	25	65.8%		

女性

年代	被保険者数	1ヶ月の受診実人数	高脂血症		虚血性心疾患		脳血管疾患		糖尿病		(再掲)糖尿病合併症															
			数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害		高尿酸血症		高血圧症			
											数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
30歳代	62	23	1	4.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%
40歳代	61	21	2	9.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%
50歳代	133	71	8	11.3%	1	12.5%	1	12.5%	2	25.0%	1	12.5%	0	0.0%	1	12.5%	0	0.0%	2	25.0%	1	12.5%	5	62.5%		
60歳代	230	153	50	32.7%	11	22.0%	4	8.0%	11	22.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.0%	1	2.0%	2	4.0%	1	2.0%	32	64.0%		
70～74歳	153	130	50	38.5%	17	34.0%	8	16.0%	9	18.0%	1	2.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.0%	3	6.0%	0	0.0%	28	56.0%		
合計	639	398	111	27.9%	29	26.1%	13	11.7%	24	21.6%	2	1.8%	0	0.0%	2	1.8%	2	1.8%	7	6.3%	2	1.8%	67	60.4%		
(再掲)40～74歳	577	375	110	29.3%	29	26.4%	13	11.8%	23	20.9%	2	1.8%	0	0.0%	2	1.8%	2	1.8%	7	6.4%	2	1.8%	66	60.0%		
(再掲)65～74歳		223	84	37.7%	26	31.0%	12	14.3%	16	19.0%	1	1.2%	0	0.0%	1	1.2%	1	1.2%	5	6.0%	1	1.2%	51	60.7%		

総数

年代	被保険者数	1ヶ月の受診実人数	高脂血症		虚血性心疾患		脳血管疾患		糖尿病		(再掲)糖尿病合併症													
			数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害		高尿酸血症		高血圧症	
											数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
30歳代	120	39	4	10.3%	0	0.0%	0	0.0%	3	75.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	25.0%	4	100.0%
40歳代	147	43	8	18.6%	1	12.5%	0	0.0%	3	37.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	12.5%	3	37.5%
50歳代	247	110	16	14.5%	4	25.0%	2	12.5%	6	37.5%	1	6.3%	0	0.0%	1	6.3%	0	0.0%	3	18.8%	3	18.8%	9	56.3%
60歳代	414	276	76	27.5%	19	25.0%	14	18.4%	24	31.6%	2	2.6%	0	0.0%	1	1.3%	2	2.6%	4	5.3%	5	6.6%	49	64.5%
70～74歳	281	224	71	31.7%	26	36.6%	12	16.9%	16	22.5%	2	2.8%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.4%	4	5.6%	2	2.8%	41	57.7%
合計	1,209	692	175	25.3%	50	28.6%	28	16.0%	52	29.7%	5	2.9%	0	0.0%	2	1.1%	3	1.7%	11	6.3%	12	6.9%	106	60.6%
(再掲)40～74歳	1,089	653	171	26.2%	50	29.2%	28	16.4%	49	28.7%	5	2.9%	0	0.0%	2	1.2%	3	1.8%	11	6.4%	11	6.4%	102	59.6%
(再掲)65～74歳	0	403	122	30.3%	39	32.0%	21	17.2%	29	23.8%	2	1.6%	0	0.0%	1	0.8%	1	0.8%	7	5.7%	6	4.9%	76	62.3%

虚血性心疾患の分析〔レセプト分析（平成18年5月診療分のみ）〕

男性

年代	被保険者数	1ヶ月の受診実人数	虚血性心疾患		脳血管疾患		糖尿病		(再掲)糖尿病合併症						高尿酸血症		高血圧症		高脂血症					
			数	割合	数	割合	数	割合	インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害		数	割合	数	割合	数	割合
									数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合						
30歳代	58	16	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
40歳代	86	22	3	13.6%	0	0.0%	3	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	33.3%	1	33.3%
50歳代	114	39	6	15.4%	2	33.3%	5	83.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	16.7%	0	0.0%	1	16.7%	0	0.0%	2	33.3%	3	50.0%
60歳代	184	123	24	19.5%	7	29.2%	8	33.3%	2	8.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	4.2%	2	8.3%	1	4.2%	15	62.5%	8	33.3%
70～74歳	128	94	29	30.9%	7	24.1%	12	41.4%	4	13.8%	0	0.0%	1	3.4%	1	3.4%	2	6.9%	2	6.9%	15	51.7%	9	31.0%
合計	570	294	62	21.1%	16	25.8%	28	45.2%	6	9.7%	0	0.0%	2	3.2%	2	3.2%	5	8.1%	3	4.8%	33	53.2%	21	33.9%
(再掲)40～74歳	512	278	62	22.3%	16	25.8%	28	45.2%	6	9.7%	0	0.0%	2	3.2%	2	3.2%	5	8.1%	3	4.8%	33	53.2%	21	33.9%
(再掲)65～74歳		180	36	20.0%	10	27.8%	15	41.7%	4	11.1%	0	0.0%	1	2.8%	1	2.8%	4	11.1%	3	8.3%	26	72.2%	13	36.1%

女性

年代	被保険者数	1ヶ月の受診実人数	虚血性心疾患		脳血管疾患		糖尿病		(再掲)糖尿病合併症						高尿酸血症		高血圧症		高脂血症					
			数	割合	数	割合	数	割合	インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害		数	割合	数	割合	数	割合
									数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合						
30歳代	62	23	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
40歳代	61	21	2	9.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%
50歳代	133	71	8	11.3%	2	25.0%	3	37.5%	1	12.5%	0	0.0%	1	12.5%	0	0.0%	2	25.0%	2	25.0%	4	50.0%	1	12.5%
60歳代	230	153	31	20.3%	2	6.5%	4	12.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.2%	0	0.0%	22	71.0%	11	35.5%
70～74歳	153	130	27	20.8%	6	22.2%	5	18.5%	1	3.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.7%	2	7.4%	0	0.0%	19	70.4%	17	63.0%
合計	639	398	68	17.1%	10	14.7%	12	17.6%	2	2.9%	0	0.0%	1	1.5%	1	1.5%	5	7.4%	2	2.9%	46	67.6%	29	42.6%
(再掲)40～74歳	577	375	68	18.1%	10	14.7%	12	17.6%	2	2.9%	0	0.0%	1	1.5%	1	1.5%	5	7.4%	2	2.9%	46	67.6%	29	42.6%
(再掲)65～74歳		223	49	22.0%	8	16.3%	8	16.3%	1	2.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.0%	3	6.1%	0	0.0%	37	75.5%	26	53.1%

総数

年代	被保険者数	1ヶ月の受診実人数	虚血性心疾患		脳血管疾患		糖尿病		(再掲)糖尿病合併症						高尿酸血症		高血圧症		高脂血症					
			数	割合	数	割合	数	割合	インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害		数	割合	数	割合	数	割合
									数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合						
30歳代	120	39	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
40歳代	147	43	5	11.6%	0	0.0%	3	60.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	40.0%	1	20.0%
50歳代	247	110	14	12.7%	4	28.6%	8	57.1%	1	7.1%	0	0.0%	2	14.3%	0	0.0%	3	21.4%	2	14.3%	6	42.9%	4	28.6%
60歳代	414	276	55	19.9%	9	16.4%	12	21.8%	2	3.6%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.8%	3	5.5%	1	1.8%	37	67.3%	19	34.5%
70～74歳	281	224	56	25.0%	13	23.2%	17	30.4%	5	8.9%	0	0.0%	1	1.8%	2	3.6%	4	7.1%	2	3.6%	34	60.7%	26	46.4%
合計	1,209	692	130	18.8%	26	20.0%	40	30.8%	8	6.2%	0	0.0%	3	2.3%	3	2.3%	10	7.7%	5	3.8%	79	60.8%	50	38.5%
(再掲)40～74歳	1,089	653	130	19.9%	26	20.0%	40	30.8%	8	6.2%	0	0.0%	3	2.3%	3	2.3%	10	7.7%	5	3.8%	79	60.8%	50	38.5%
(再掲)65～74歳	0	403	85	21.1%	18	21.2%	23	27.1%	5	5.9%	0	0.0%	1	1.2%	2	2.4%	7	8.2%	3	3.5%	63	74.1%	39	45.9%

脳血管疾患の分析〔レセプト分析（平成18年5月診療分のみ）〕

男性

年代	被保険者数	1ヶ月の受診実人数	脳血管疾患		高血圧症		糖尿病		(再計)糖尿病合併症						虚血性心疾患		高尿酸血症		高脂血症			
			数	割合	数	割合	数	割合	インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害		数	割合	数	割合
									数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合				
30歳代	58	16	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
40歳代	86	22	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
50歳代	114	39	4	10.3%	1	25.0%	2	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	25.0%	0	0.0%	1	25.0%	2	50.0%	0	0.0%
60歳代	184	123	19	15.4%	11	57.9%	8	42.1%	1	5.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	5.3%	2	10.5%	7	36.8%	1	5.3%
70～74歳	128	94	14	14.9%	9	64.3%	7	50.0%	1	7.1%	0	0.0%	1	7.1%	0	0.0%	4	28.6%	7	50.0%	2	14.3%
合計	570	294	37	12.6%	21	56.8%	17	45.9%	2	5.4%	0	0.0%	2	5.4%	1	2.7%	7	18.9%	16	43.2%	3	8.1%
(再掲)40～74歳	512	278	37	13.3%	21	56.8%	17	45.9%	2	5.4%	0	0.0%	2	5.4%	1	2.7%	7	18.9%	16	43.2%	3	8.1%
(再掲)65～74歳		180	25	13.9%	14	56.0%	8	32.0%	1	4.0%	0	0.0%	1	4.0%	0	0.0%	5	20.0%	10	40.0%	3	12.0%

女性

年代	被保険者数	1ヶ月の受診実人数	脳血管疾患		高血圧症		糖尿病		(再計)糖尿病合併症						虚血性心疾患		高尿酸血症		高脂血症			
			数	割合	数	割合	数	割合	インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害		数	割合	数	割合
									数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合				
30歳代	62	23	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
40歳代	61	21	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
50歳代	133	71	3	4.2%	1	33.3%	2	66.7%	1	33.3%	0	0.0%	1	33.3%	0	0.0%	2	66.7%	2	66.7%	1	33.3%
60歳代	230	153	8	5.2%	7	87.5%	1	12.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	12.5%	2	25.0%	1	12.5%
70～74歳	153	130	26	20.0%	12	46.2%	4	15.4%	1	3.8%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.8%	1	3.8%	6	23.1%	0	0.0%
合計	639	398	37	9.3%	20	54.1%	7	18.9%	2	5.4%	0	0.0%	1	2.7%	1	2.7%	4	10.8%	10	27.0%	2	5.4%
(再掲)40～74歳	577	375	37	9.9%	20	54.1%	7	18.9%	2	5.4%	0	0.0%	1	2.7%	1	2.7%	4	10.8%	10	27.0%	2	5.4%
(再掲)65～74歳		223	39	17.5%	17	43.6%	5	12.8%	1	2.6%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.6%	2	5.1%	8	20.5%	0	0.0%

総数

年代	被保険者数	1ヶ月の受診実人数	脳血管疾患		高血圧症		糖尿病		(再計)糖尿病合併症						虚血性心疾患		高尿酸血症		高脂血症			
			数	割合	数	割合	数	割合	インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害		数	割合	数	割合
									数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合				
30歳代	120	39	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
40歳代	147	43	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
50歳代	247	110	7	6.4%	2	28.6%	4	57.1%	1	14.3%	0	0.0%	2	28.6%	0	0.0%	3	42.9%	4	57.1%	1	14.3%
60歳代	414	276	27	9.8%	18	66.7%	9	33.3%	1	3.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.7%	3	11.1%	9	33.3%	2	7.4%
70～74歳	281	224	40	17.9%	21	52.5%	11	27.5%	2	5.0%	0	0.0%	1	2.5%	1	2.5%	5	12.5%	13	32.5%	2	5.0%
合計	1,209	692	74	10.7%	41	55.4%	24	32.4%	4	5.4%	0	0.0%	3	4.1%	2	2.7%	11	14.9%	26	35.1%	5	6.8%
(再掲)40～74歳	1,089	653	74	11.3%	41	55.4%	24	32.4%	4	5.4%	0	0.0%	3	4.1%	2	2.7%	11	14.9%	26	35.1%	5	6.8%
(再掲)65～74歳	0	403	64	15.9%	31	48.4%	13	20.3%	2	3.1%	0	0.0%	1	1.6%	1	1.6%	7	10.9%	18	28.1%	3	4.7%

特定健康診査項目

検査項目 〈単位〉	基準値	保健指導 判定値	受診勧奨 判定値	検査目的
腹 囲 ★ 〈cm〉	男性 85 未満 女性 90 未満	男性 85 以上 女性 90 以上	—	体脂肪には皮下脂肪と内臓脂肪があり、内臓脂肪が過剰にたまると、たとえ体重が適正であっても、糖尿病や心筋梗塞、脳卒中などを引き起こしやすくなります。
BMI ★ 〈Body Mass Index〉	18.5～24.9	25 以上	—	体重が適正かどうかは、以下の式で算出します。 BMI=体重(kg)÷身長(m) ÷身長(m) 数値が 18.5 未満は低体重、25 以上だと肥満です。
血圧 ★ 〈mmHg〉	収縮期	130 未満	130 以上	「収縮期（最大）血圧」は心臓から血液が送り出されるときにの血圧で、「拡張期（最小）血圧」は血液が心臓に戻るときにの血圧。高血圧の状態が続くと動脈硬化を招きやすく、心筋梗塞や脳卒中を引き起こす要因になります。
	拡張期	85 未満	85 以上	
空腹時血糖（BS） ★ 〈mg/dl〉	100 未満	100 以上	126 以上	血糖とは血液中のブドウ糖のこと。血糖値が上がると、すい臓から分泌されるインスリンというホルモンが血糖値を下げようとします。インスリンが不足したり作用が足りないと血糖値は下がらず、糖尿病と診断されます。
ヘモグロビン A1c （HbA1c） ★ 〈%〉	5.2 未満	5.2 以上	6.1 以上	過去 1～2 か月の平均的な血糖の状態を調べることができます。また飲食によって変動する血糖値と異なり、ヘモグロビン A1c はほとんど変動しないので、糖尿病が疑われたときの検査として有効です。
中性脂肪 ★ （トリグリセリド/TG） 〈mg/dl〉	150 未満	150 以上	300 以上	中性脂肪（トリグリセリド）はおもにエネルギーとして利用され、あまりは脂肪として体内に蓄積されます。食べ過ぎや飲み過ぎ、肥満によって数値が高くなり、動脈硬化の発症・進行を促進します。
HDL コレステロール ★ 〈mg/dl〉	40 以上	40 未満	35 未満	善玉コレステロールともいい、血管内の悪玉コレステロールをとり去り、肝臓へ運んで排泄・処理する働きがあり、動脈硬化を予防します。有酸素運動などにより増加し、肥満や喫煙により減少します。

検査項目 〈単位〉	基準値	保健指導 判定値	受診勧奨 判定値	検査目的
LDL コレステロール 〈mg/dl〉	120 未満	120 以上	140 以上	悪玉コレステロールともいい、量が多くなると血管の内側に付着してたまり、動脈硬化を進行させます。さらに血管をふさいで血流を遮断し、心筋梗塞や脳梗塞を引き起こします。
AST (GOT) 〈U/l〉	30 以下	31 以上	61 以上	心筋や骨格筋の細胞に多く含まれ、この数値が高いと心臓や筋肉などの臓器の異常や障害が疑われます。ALT のほとんどは肝細胞に含まれ、この数値が高いとウイルス性肝炎、アルコール性肝炎、脂肪肝などの肝臓障害が疑われます。とくに内臓脂肪型肥満の人は脂肪肝には要注意です。また、AST と ALT は肝臓の障害の程度を示すため、2つの数値を比較することで病気の種類を推測できます。
ALT (GPT) 〈U/l〉	30 以下	31 以上	61 以上	
^{ガンマ} γ-GT (γ-GTP) 〈U/l〉	50 以下	51 以上	101 以上	肝臓や胆道に障害があると数値が高くなるので、AST・ALT と同様に肝臓障害の発見の手がかりとなります。また、アルコール常飲者では数値が高くなることから、アルコール性肝炎発見の指標ともなります。
尿 糖	^{マイナス} (-)	—	—	尿中に含まれるブドウ糖のこと。血糖値が高くなり過ぎると、尿にも糖がもれ出てくるようになるため、糖尿病の進行具合を判断することができます。
尿たんぱく	^{マイナス} (-)	—	—	たんぱくは通常は尿に現れるものではありませんが、腎臓に異常がある場合に尿にもれ出てくる場合があります。
心 電 図				不整脈の有無や虚血性心疾患（狭心症、心筋梗塞）の有無、高血圧をとともう心肥大の有無、心臓病の有無を調べます。
眼底検査				眼底は肉眼で直接に動脈の状態を観察できる体の中で唯一の場所です。目の病気のみならず、頭蓋内の病気、動脈硬化、糖尿病などによる血管の病変を診断することができます。

※ ★はメタボリックシンドローム判定に関連する検査項目